
新宿区高齢者の保健と福祉 に関する調査結果

<速報・抜粋版>

平成29年2月10日

新宿区

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の種類	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査項目	4
5. 報告書利用上の留意点	6
第2章 調査結果の概要（速報版・一部抜粋）	7
1. 一般高齢者（基本）調査	9
(1) 今後の就労希望	9
(2) 働きたい理由	9
(3) 働けない理由	10
(4) 健康状態	10
(5) 食事で気をつけていること	11
(6) 孤食の状況	11
(7) 筋力や体力の衰え	11
(8) 足腰・関節の痛み	12
(9) あてはまる状態（ロコモを含む）	12
(10) 現在の住まいで不便や不安を感じる事	13
(11) 異世代との交流の必要性・頻度	13
(12) 地域のつながりの必要性・実感	14
(13) 介護予防に関心のある高齢者の割合	14
(14) 後見人になってほしい方	15
(15) 成年後見制度利用で期待する役割	15
(16) 「新宿区成年後見センター」の認知度	16
(17) 災害時に頼りになる人の有無	17
(18) 災害時に頼りになる人の続柄	17
2. 一般高齢者（重点）調査	18
(1) 健康状態	18
(2) 薬をもらう薬局の指定	18
(3) 薬局での説明や相談の状況	18
(4) 「お薬手帳」の活用	19
(5) 地域活動やボランティア活動等の参加状況	19
(6) 身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向	19
(7) 活動に参加しない理由	20
(8) ボランティア活動に対する対価への考え方	20
(9) 認知症を考えたことの有無	21
(10) 認知症を考えたことの内容	21

(1 1)	認知症の早期発見時に必要な支援内容	22
(1 2)	認知症の早期発見時の情報提供の内容	22
(1 3)	自宅療養の意向	23
(1 4)	自宅療養の実現可能性	23
(1 5)	自宅療養が難しい理由	24
(1 6)	人生の最終段階においての家族との話し合い	24
(1 7)	人生の最終段階において話し合ったことがない理由	25
(1 8)	あらかじめ書面を作成しておくことの必要性	25
3.	要支援・要介護認定者調査	26
(1)	在宅生活の継続意向	26
(2)	地域のつながりの必要性・実感	26
(3)	薬をもらう薬局の指定	27
(4)	薬局での説明や相談の状況	27
(5)	「お薬手帳」の活用	27
(6)	介護保険サービスの総合的な利用満足度	28
(7)	介護保険サービス利用料の負担感	28
(8)	在宅継続に必要なサービス	29
(9)	人生の最終段階においての話し合いの状況	29
(1 0)	人生の最終段階において話し合ったことがない理由	30
(1 1)	あらかじめ書面を作成しておくことの必要性	30
(1 2)	高齢者総合相談センターの名称の認知度	31
(1 3)	高齢者総合相談センターの機能の認知度	31
(1 4)	高齢者総合相談センターの場所の認知度	31
(1 5)	健康や福祉サービスに関する情報量の充実度	32
(1 6)	主な介護者の方の勤務形態	32
(1 7)	主な介護者の方の就労者の職場での調整状況	33
(1 8)	主な介護者の方が認知症と気づいたときの相談先	33
(1 9)	周囲の認知症への理解度	34
(2 0)	認知症の方の介護において必要と思うこと	34
4.	第2号被保険者調査	35
(1)	40代から取り組むべきこと	35
(2)	実際に実践していること	36
(3)	異世代との交流の必要性・頻度	37
(4)	地域のつながりの必要性	38
(5)	身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向	39
(6)	活動に参加しない理由	39
(7)	ボランティア活動に対する対価への考え方	40
(8)	人生の最終段階においての話し合いの状況	40
(9)	人生の最終段階において話し合ったことがない理由	40
(1 0)	あらかじめ書面を作成しておくことの必要性	41

(1 1) 後見人になってほしい方	41
(1 2) 成年後見制度利用で期待する役割	42
(1 3) 異変に気付いたときの相談先	42
5. ケアマネジャー調査	43
(1) 主治医との連携状況	43
(2) 病院との連携状況	43
(3) 病院との連携課題	44
(4) 区内の在宅医療・介護連携の状況	44
(5) 多職種でのICTの活用意向	45
(6) 区の「在宅医療相談窓口」での在宅医療相談の認知度	45
6. 介護保険サービス事業所調査	46
(1) 介護保険制度によらないサービスの提供状況	46
(2) 介護保険制度によらないサービスの内容	46
(3) 介護保険制度によらないサービスの今後の提供意向	47
(4) 地域とかかわる活動の実施状況	47
(5) 地域とかかわる活動の実施内容	48
(6) 今後実施したい地域とかかわる活動内容	48
(7) 過去1年の在宅での看取り状況	49
(8) 看取りをサポートする側で欠かせないこと	49
7. 施設等調査	50
(1) 入所（居）者の尊厳の保持の取り組み	50
(2) 入所（居）者の口腔状況の把握状況	50
(3) 口腔状況の把握方法	51
(4) 誤嚥や窒息についての不安	51
(5) 相談できる専門家の有無	51

第3章 クロス集計結果（一部抜粋） 53

1. 一般高齢者【基本】調査	55
(1) 健康状態	55
(2) 食事で気をつけていること	56
(3) ロコモティブシンドローム	57
(4) 地域のつながりの実感	59
2. 一般高齢者【重点】調査	61
(1) 治療中の病気の有無	61
(2) 身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向	62
(3) 認知機能障害程度（CPS）	63
(4) 自宅療養の実現可能性	64
(5) 自宅療養の実現が難しいと思う理由	65
3. 要支援・要介護認定調査	66
(1) 介護が必要となった主な原因	66

(2) 介護保険サービスの総合的な満足度	67
(3) 介護保険サービス利用料の負担感	68
(4) 介護保険のサービスと費用負担の考え方	69
(5) あらかじめ書面を作成しておくことの必要性	70
(6) 主な介護者の方の働き方の調整等の状況	71
4. 第2号被保険者調査	72
(1) 身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向	72

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、平成30年度を初年度とする「新宿区高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(平成30年度～32年度)」の策定にあたり、区民の健康や日ごろの生活状態、介護保険サービスの利用状況や利用意向、及びケアマネジャー・介護保険サービス事業所・施設等の実態を把握し、計画策定のための基礎資料とする。

2. 調査の種類

調査にあたっては、次の7種類の調査を実施した。

調査名	調査対象	規模
1. 一般高齢者【基本】調査	要支援・要介護認定を受けていない 65歳以上の高齢者	無作為抽出 (3,000人)
2. 一般高齢者【重点】調査		無作為抽出 (3,000人)
3. 要支援・要介護認定者調査	要支援・要介護認定を受けている65歳以上の 高齢者(施設サービス利用者を除く)	無作為抽出 (1,500人)
4. 第2号被保険者調査	要支援・要介護認定を受けていない 第2号被保険者(40～64歳)	無作為抽出 (1,500人)
5. ケアマネジャー調査	区内の居宅介護支援事業所に勤務する ケアマネジャー	230人
6. 介護保険サービス事業所調査	区内の介護保険サービス事業所	221所
7. 施設等調査	区内の介護老人福祉施設、認知症対応型共同 生活介護事業所、特定施設入居者生活介護事 業所、及び区と協定を締結している区外の介 護老人福祉施設	57所

3. 調査方法と回収状況

調査方法：郵送によるアンケート調査(1～4の区民向け調査は、お礼兼督促ハガキの発送1回)

調査期間：平成28年11月18日(金)～平成28年12月9日(金)

調査名	調査対象数	有効回収数	有効回収率
1. 一般高齢者【基本】調査	3,000	1,999	66.6%
2. 一般高齢者【重点】調査	3,000	2,003	66.8%
3. 要支援・要介護認定者調査	1,500	821	54.7%
4. 第2号被保険者調査	1,500	621	41.4%
5. ケアマネジャー調査	230	131	57.0%
6. 介護保険サービス事業所調査	221	146	66.1%
7. 施設等調査	57	36	63.2%
合計	6,954	4,191	60.3%

第1章 調査の概要

【参考】所管地区別の回答者数の割合

一般高齢者【基本】調査				一般高齢者【重点】調査			要支援・要介護認定者調査			第2号被保険者調査		
	調査対象数A	回答者数B	割合(=B/A)	調査対象数A	回答者数B	割合(=B/A)	調査対象数A	回答者数B	割合(=B/A)	調査対象数A	回答者数B	割合(=B/A)
四谷	356	216	60.7%	358	211	58.9%	161	66	41.0%	179	70	39.1%
箆笥町	308	200	64.9%	309	196	63.4%	137	71	51.8%	190	89	46.8%
榎町	295	190	64.4%	291	185	63.6%	151	87	57.6%	149	61	40.9%
若松町	355	227	63.9%	356	215	60.4%	215	91	42.3%	148	62	41.9%
大久保	402	238	59.2%	392	251	64.0%	207	98	47.3%	196	71	36.2%
戸塚	357	223	62.5%	359	244	68.0%	196	97	49.5%	159	60	37.7%
落合第一	262	187	71.4%	253	181	71.5%	119	67	56.3%	129	56	43.4%
落合第二	321	187	58.3%	332	188	56.6%	164	74	45.1%	153	59	38.6%
柏木	223	156	70.0%	225	147	65.3%	101	49	48.5%	121	42	34.7%
角筈・区役所	121	71	58.7%	125	80	64.0%	49	26	53.1%	76	29	38.2%
(無回答)		63			69			16			17	
合計	3,000	1,958		3,000	1,967		1,500	742		1,500	616	

4. 調査項目

調査名	調査項目
1. 一般高齢者 【基本】調査	(1) ご本人について (2) 健康状態や健康づくり等について (3) お住まいについて (4) 日ごろの生活について (5) 介護予防について (6) 介護保険制度について (7) 権利擁護について (8) 災害時の支援などについて (9) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について
2. 一般高齢者 【重点】調査	(1) ご本人について (2) 健康状態や健康づくり等について (3) 歯科について (4) 摂食嚥下(食べる機能)について (5) 薬局について (6) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて (7) 認知症について (8) 在宅療養等について (9) 人生の最終段階における医療について (10) 緩和医療・ケアについて

調査名	調査項目
3. 要支援・要介護認定者調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) ご本人について (2) お住まいについて (3) 日ごろの生活について (4) 要介護認定について (5) 健康状態や健康づくり等について (6) 介護保険サービスの利用状況と利用意向について (7) 緩和医療・ケアについて (8) 人生の最終段階における医療について (9) 権利擁護について (10) 災害時の支援などについて (11) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について (12) 家族等介護者の状況について (13) ご本人の認知症について
4. 第2号被保険者調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) ご本人について (2) 健康状態や健康づくり等について (3) 日ごろの生活について (4) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて (5) 若年性認知症について (6) 在宅療養等について (7) 人生の最終段階における医療について (8) 緩和医療・ケアについて (9) 介護保険制度について (10) 権利擁護について (11) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について
5. ケアマネジャー調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) 勤務先の事業所の概要について (2) あなた自身のことについて (3) ケアマネジメントの状況について (4) 高齢者総合相談センターのケアマネジャーへの支援について (5) 各種連携の状況について (6) 在宅療養への対応について (7) ケアプランへの組み込みについて (8) 在宅高齢者に必要な支援について (9) 認知症について (10) 在宅療養・看取りについて (11) ケアマネジャーの仕事について (12) スキルアップについて (13) 今後の意向について (14) 新宿区への要望について
6. 介護保険サービス事業所調査	<ul style="list-style-type: none"> (1) 貴事業所の概要について (2) 収支状況・処遇改善の状況について (3) 事業所で取り扱っているサービスについて (4) 今後の参入意向について (5) 総合事業について (6) 人材の確保・定着・育成について (7) 高齢者総合相談センターの事業所への支援について (8) 各種連携の状況について (9) 介護保険制度によらないサービスについて (10) 地域貢献活動について (11) 在宅医療への対応について (12) 看取りについて (13) 新宿区への要望について

調査名	調査項目
7. 施設等調査	(1) 施設の概要について (2) 尊厳の保持について (3) 口腔管理の状況について (4) 認知症の支援体制について (5) 人生の最終段階における医療およびケアの方針について (6) 人生の最終段階における医療およびケアの実際について (7) 人生の最終段階における医療およびケア体制及び実践について

5. 報告書利用上の留意点

- 基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数である。
- 百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足しあわせて100%にならない場合がある。
- 複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- 分析軸の項目に「無回答」があるため、全体のnと合計があわない場合がある。

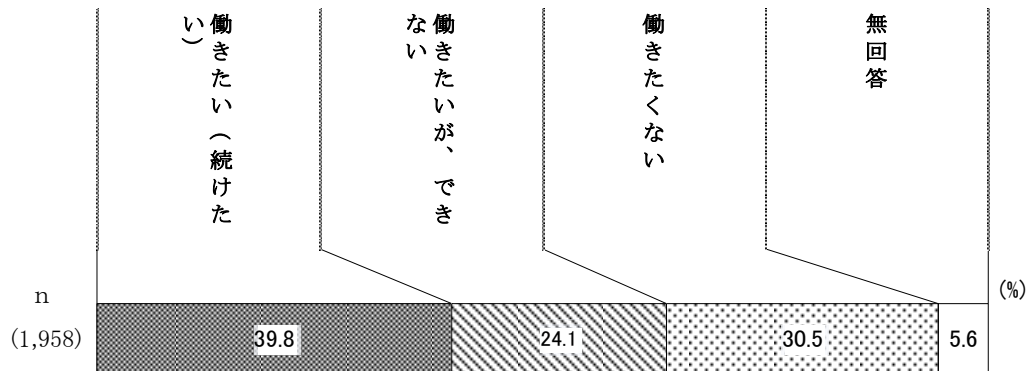
第2章 調査結果の概要

(速報版・一部抜粋)

1. 一般高齢者（基本）調査

(1) 今後の就労希望

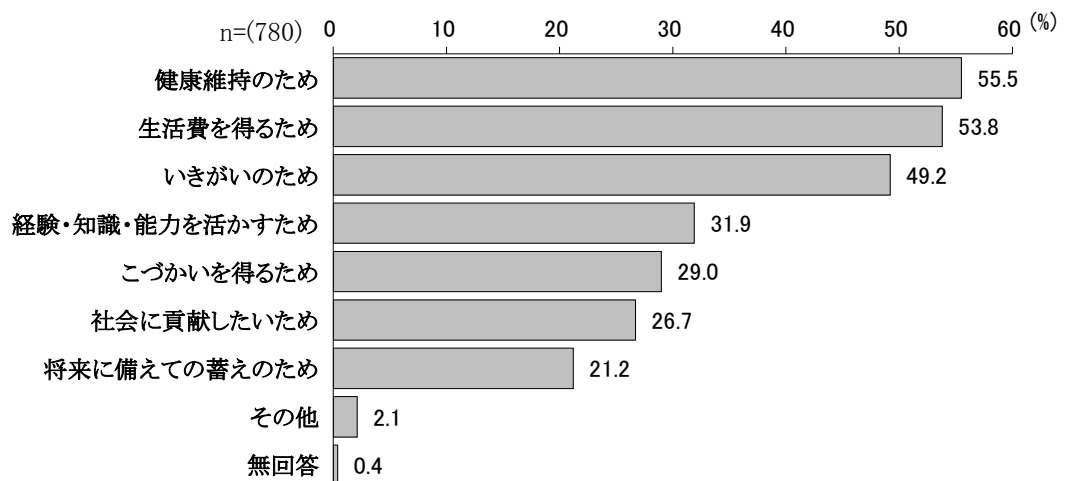
問8 あなたは今後、働きたい(働きたい)ですか。(1つに○)



(2) 働きたい理由

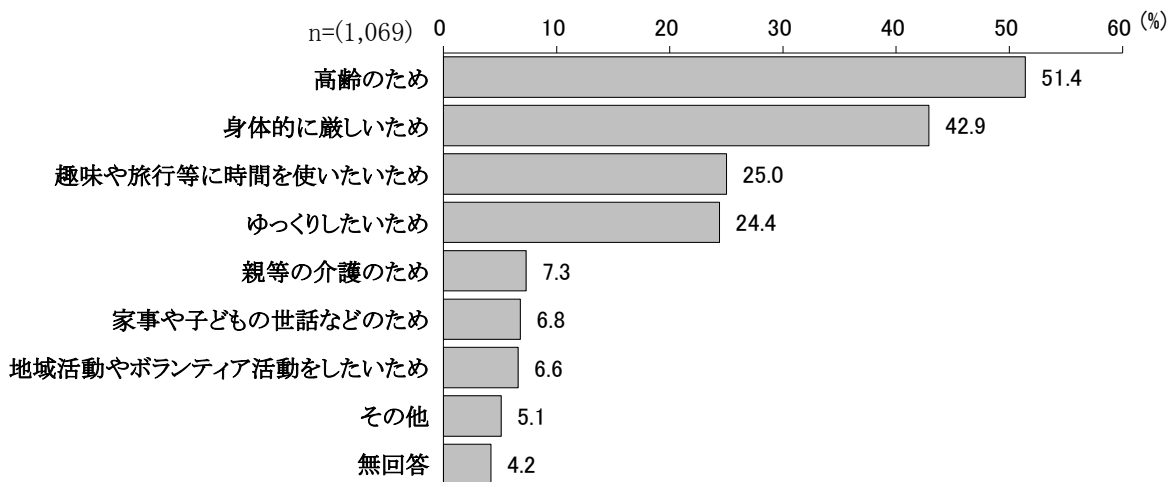
《問8で「働きたい(働きたい)」を選んだ方のみお答えください》

問8-1 働きたい(働きたい)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



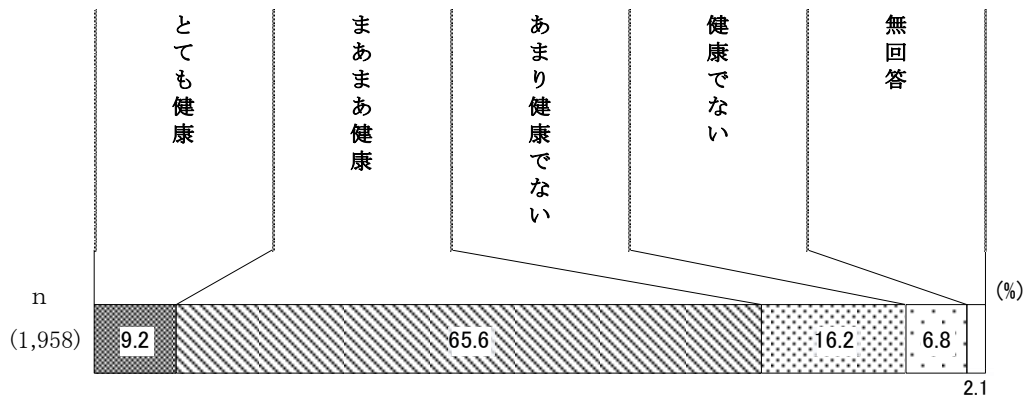
(3) 働けない理由

《問8で「働きたいが、できない」または「働きたくない」を選んだ方のみお答えください》
 問8-2 働きたいが、できない(または働きたくない)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



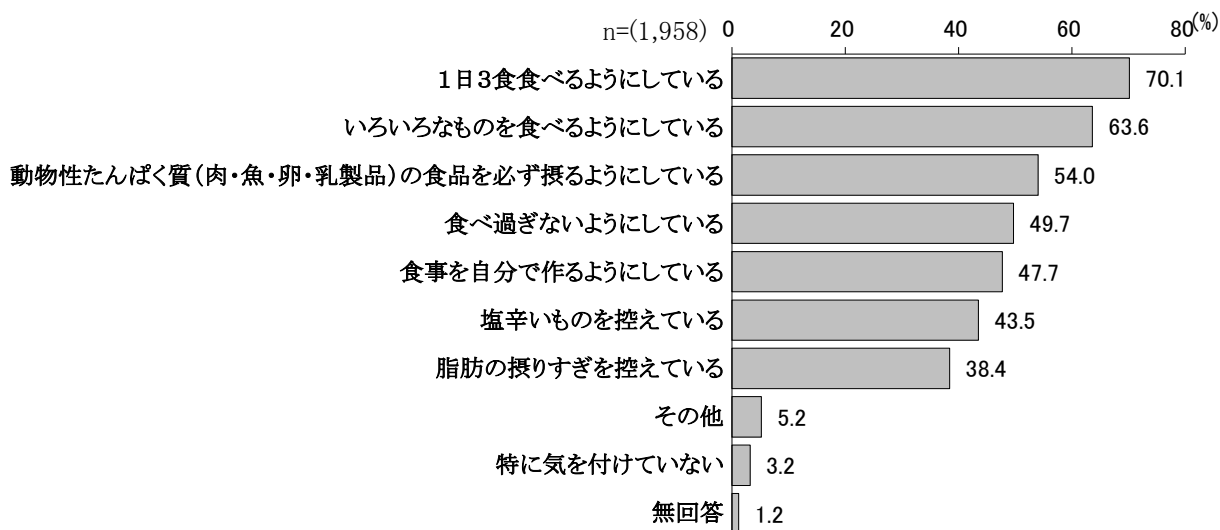
(4) 健康状態

問10 あなたは、健康だと思いますか。(1つに○)



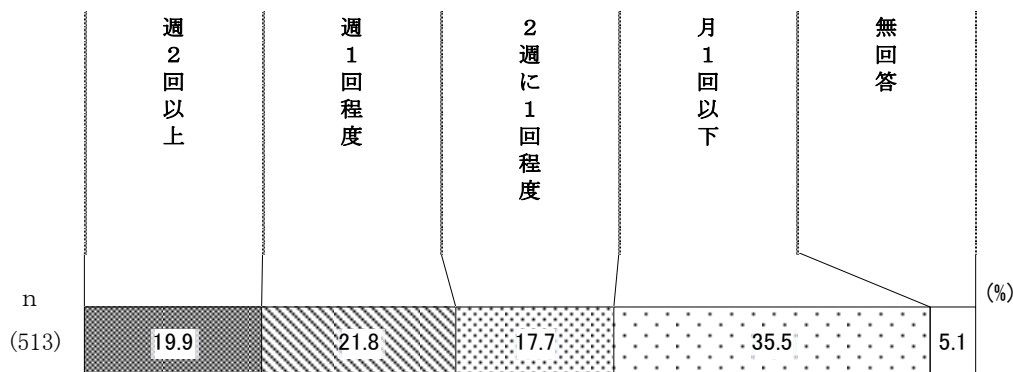
(5) 食事で気をつけていること

問12 あなたは、食事について、どのようなことに気をつけていますか。(あてはまるものすべてに○)



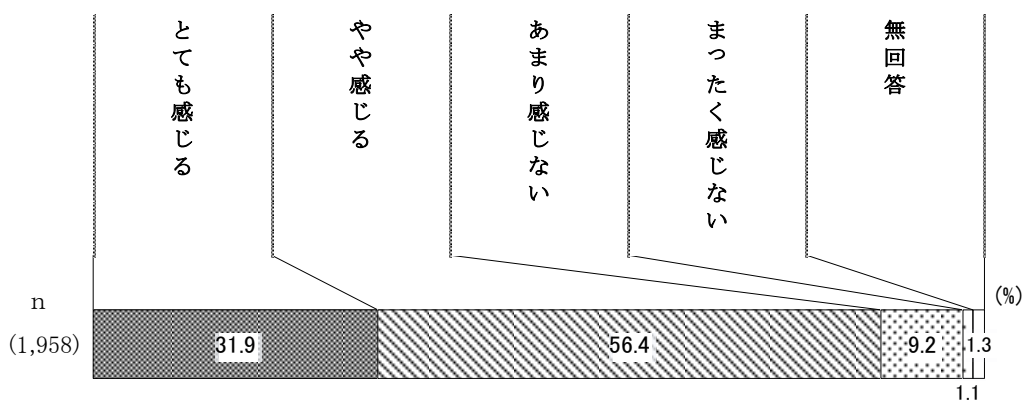
(6) 孤食の状況

問14 あなたは、友人、知人など、誰かと一緒に食事をするのがどのくらいありますか。(1つに○)



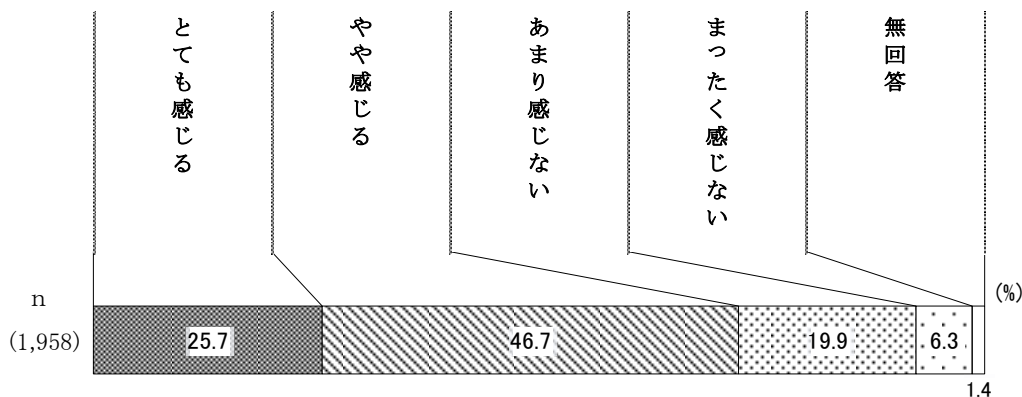
(7) 筋力や体力の衰え

問16 あなたは、筋力や体力の衰えを感じることはありますか。(1つに○)



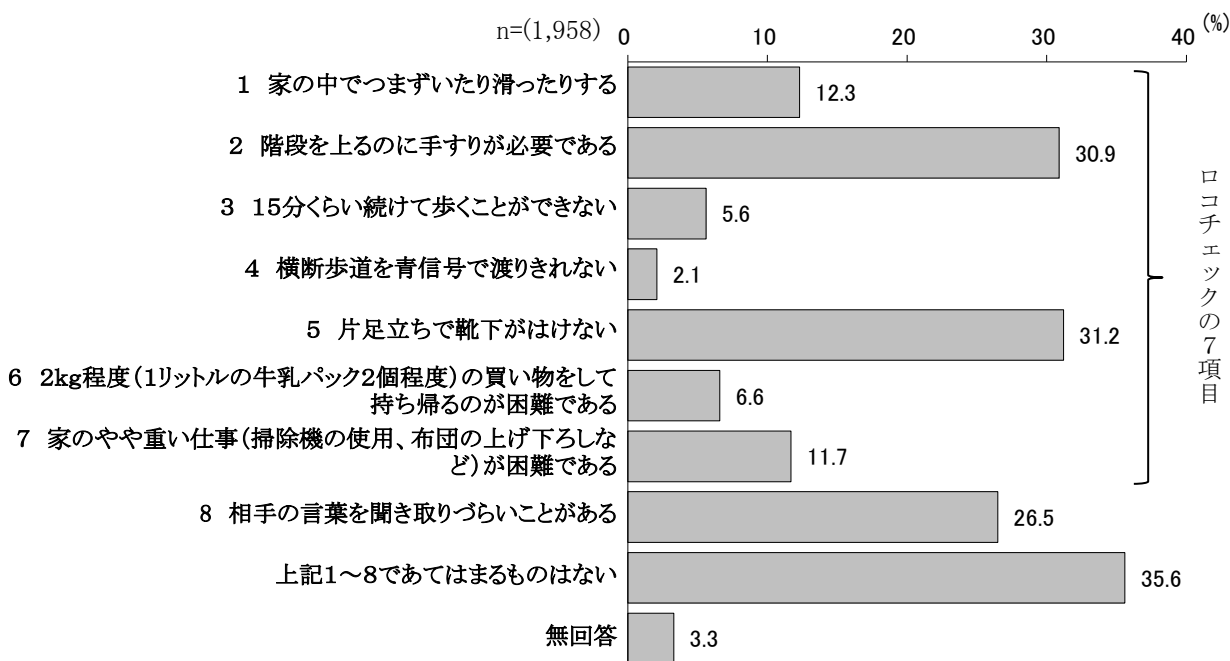
(8) 足腰・間接の痛み

問17 あなたは、足腰・間接に痛みを感じることはありますか。(1つに○)



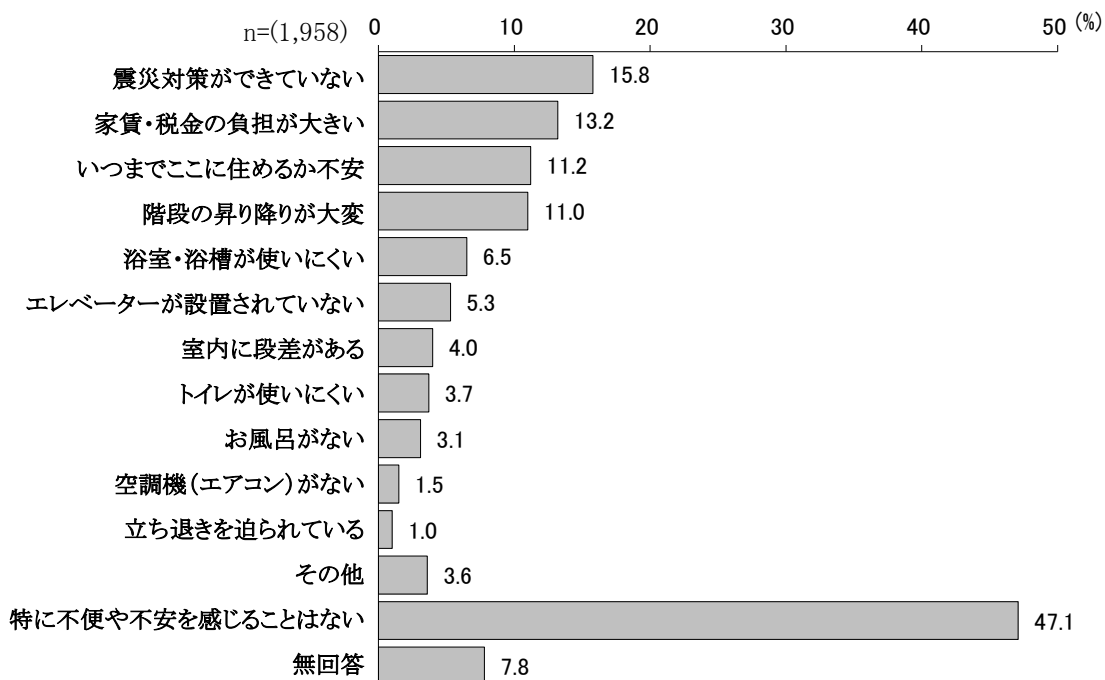
(9) あてはまる状態 (ロコモを含む)

問19 あなたは、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)



(10) 現在の住まいで不便や不安を感じること

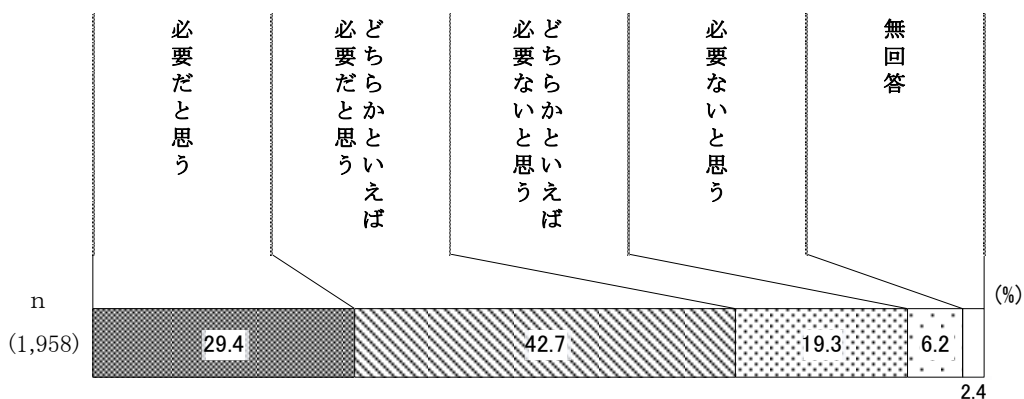
問23 あなたが、現在のお住まいで、不便や不安を感じていることは、次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)



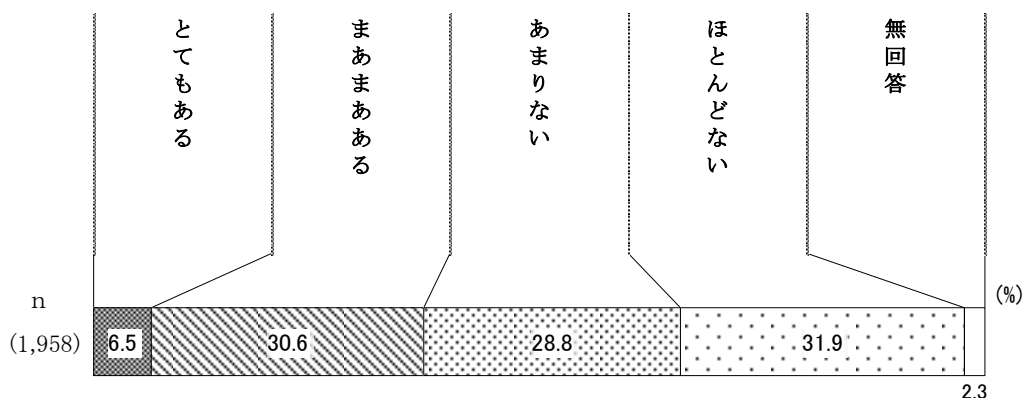
(11) 異世代との交流の必要性・頻度

問28 あなたのお住まいの地域で、あなたと違う世代の方と交流する機会についておたずねします。

①交流の必要性



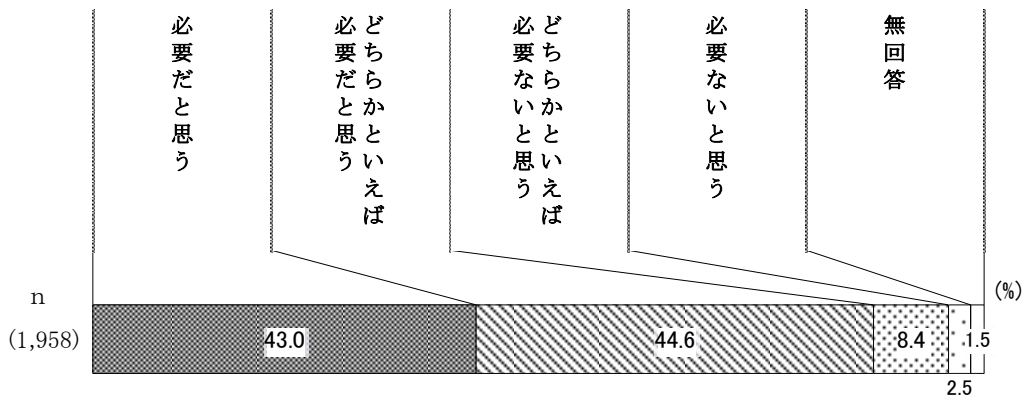
②交流の頻度



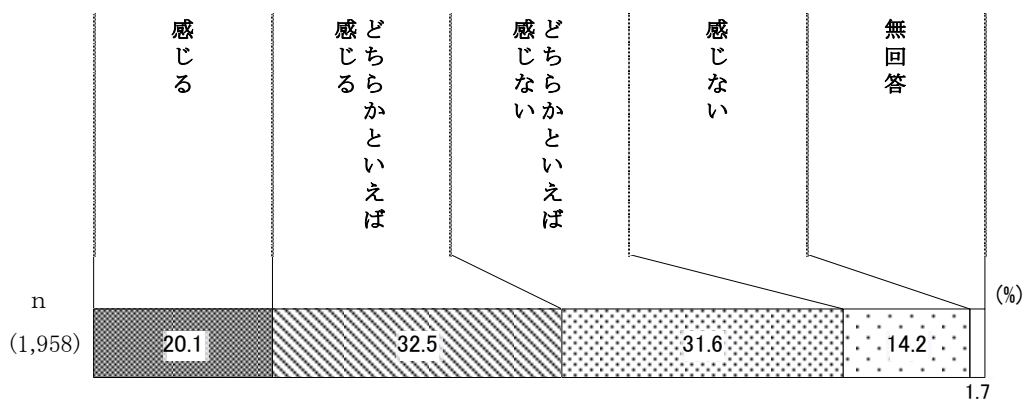
(12) 地域のつながりの必要性・実感

問29 あなたの日々の暮らしの中で、地域のつながり(住民同士の助け合い。支え合いなど)についておたずねします。

①地域のつながりの必要性

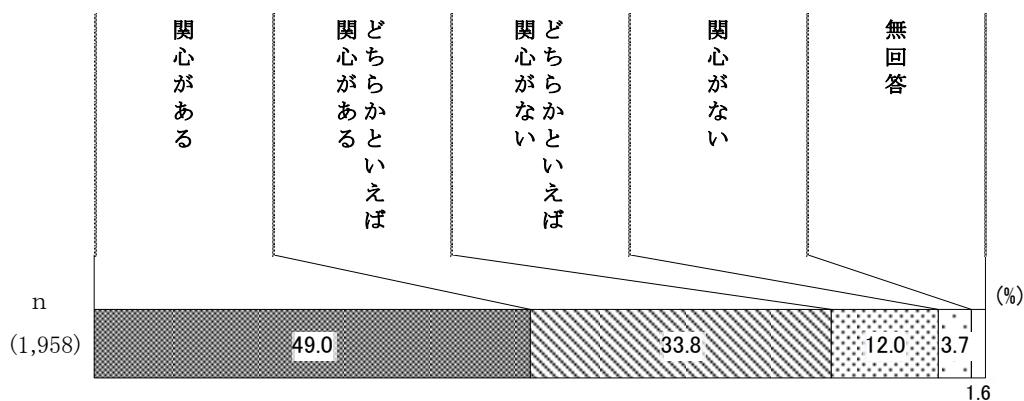


②地域のつながりの実感



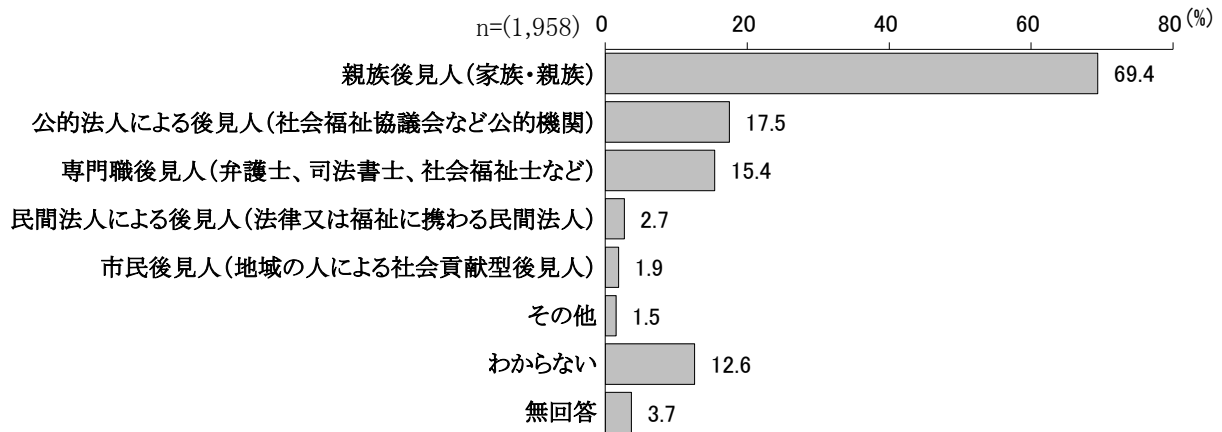
(13) 介護予防に関心のある高齢者の割合

問30 あなたは、「介護予防」について関心がありますか。(1つに○)



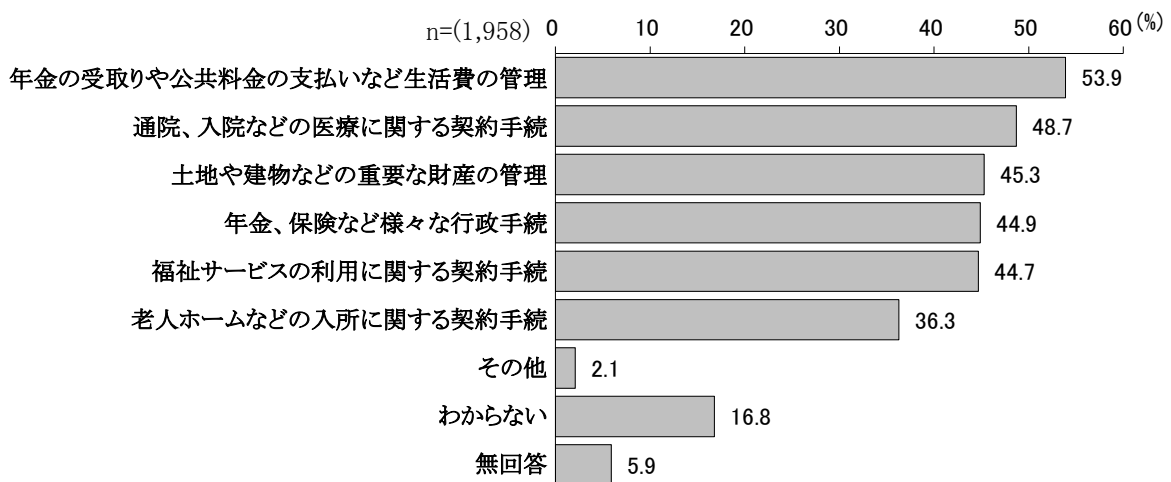
(14) 後見人になってほしい方

問33 あなたが成年後見制度を利用することになった場合、どのような人に後見人になって欲しいと思いますか。すでに利用している方もお答えください。(あてはまるものすべてに○)



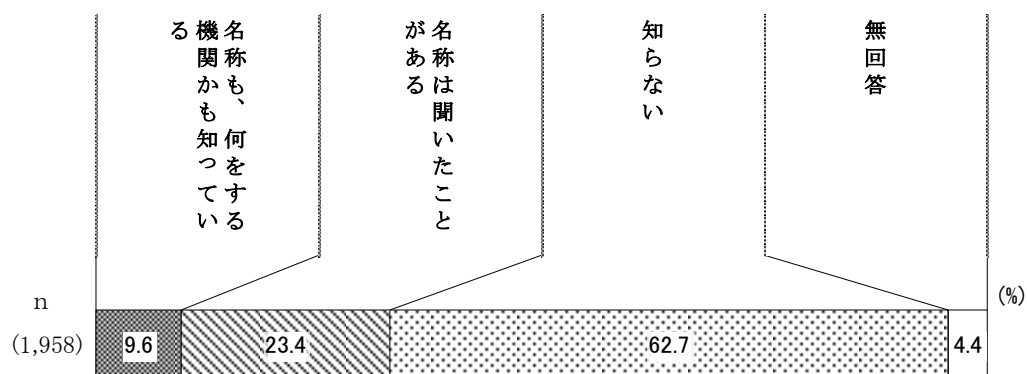
(15) 成年後見制度利用で期待する役割

問34 あなたが成年後見制度を利用することになった場合、期待する役割は何ですか。すでに利用している方もお答えください。(あてはまるものすべてに○)



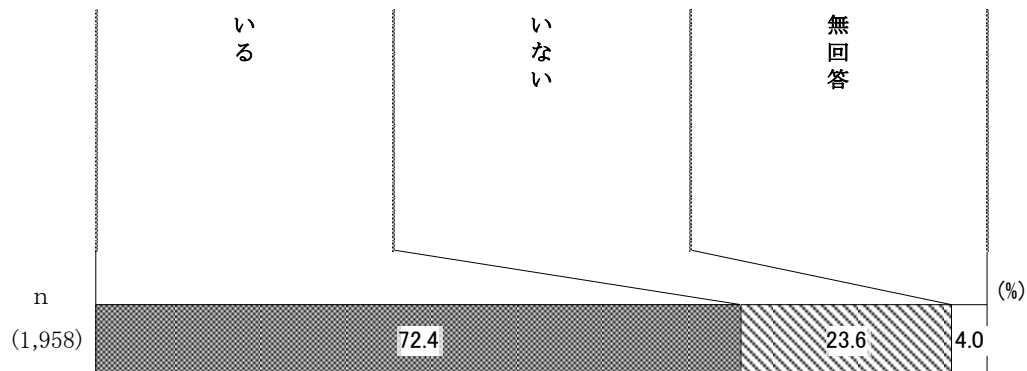
(16) 「新宿区成年後見センター」の認知度

問36 あなたは、「新宿区成年後見センター」をご存じですか。(1つに○)



(17) 災害時に頼りになる人の有無

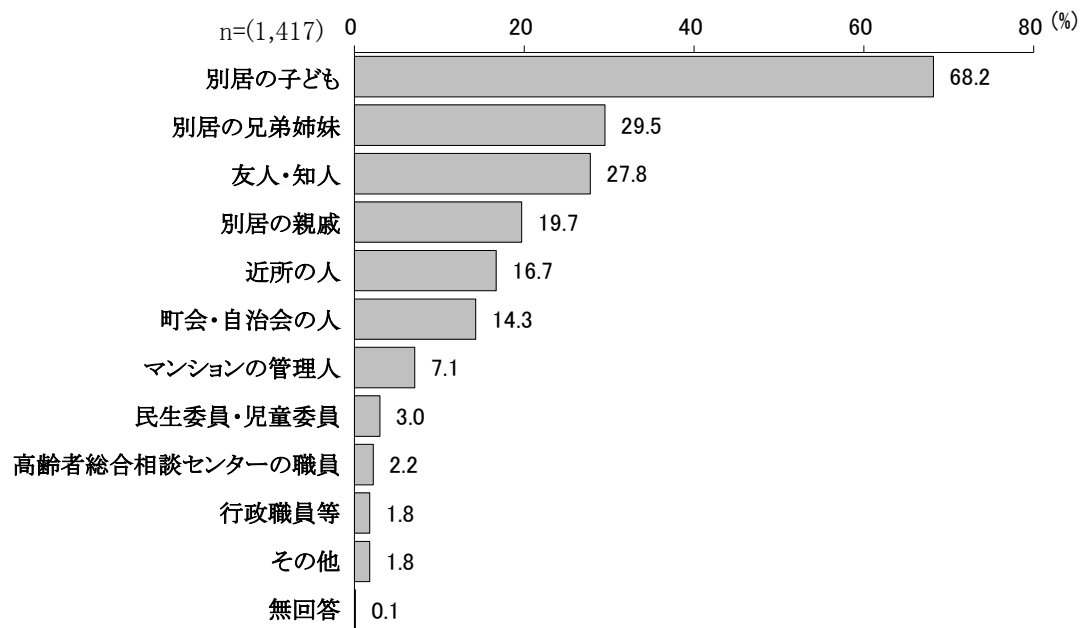
問37 災害で困った時、同居者以外で頼りになる人がいますか。(1つに○)



(18) 災害時に頼りになる人の続柄

《問37で「いる」を選んだ方のみお答えください》

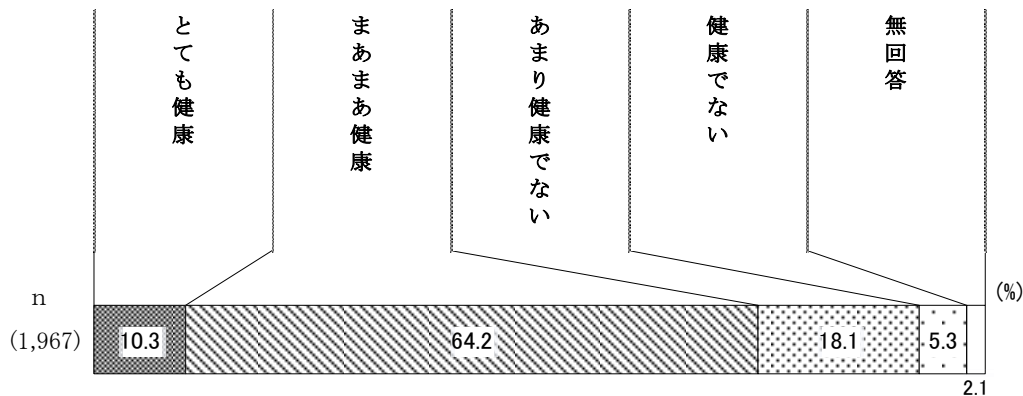
問37-1 それはどなたですか。(あてはまるものすべてに○)



2. 一般高齢者（重点）調査

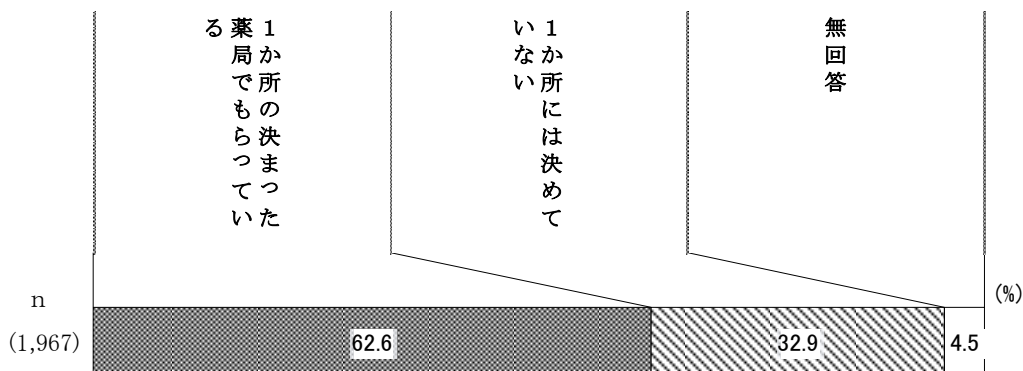
（1）健康状態

問8 あなたは、健康だと思いますか。（1つに○）



（2）薬をもらう薬局の指定

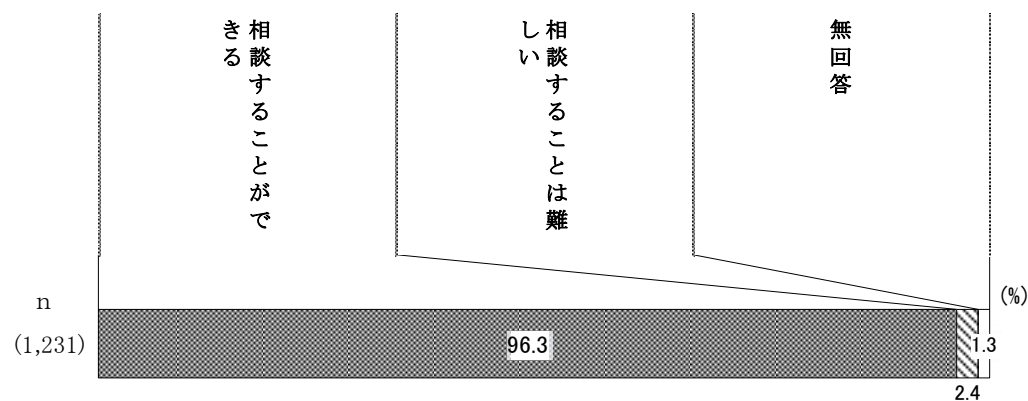
問16 あなたは、病院・診療所から処方された薬をもらう薬局を1か所に決めていますか。（1つに○）



（3）薬局での説明や相談の状況

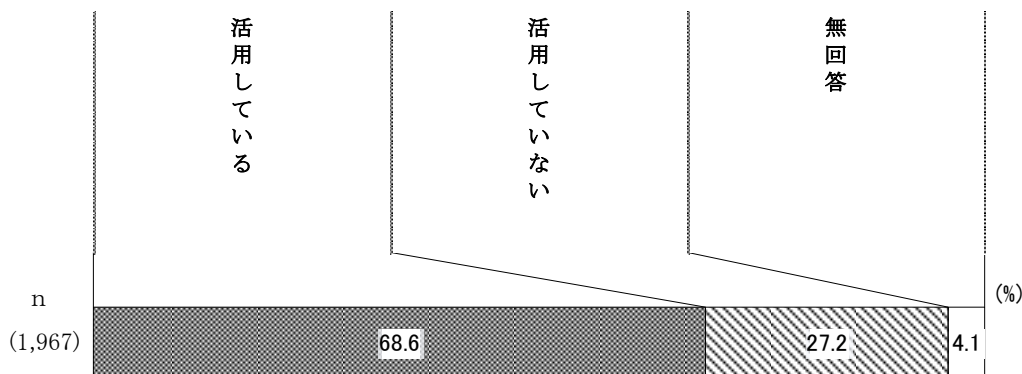
《問16で「1か所の決まった薬局でもらっている」を選んだ方のみお答えください》

問16-1 その薬局では、薬の説明を聞いたり、相談をすることができますか。（1つに○）



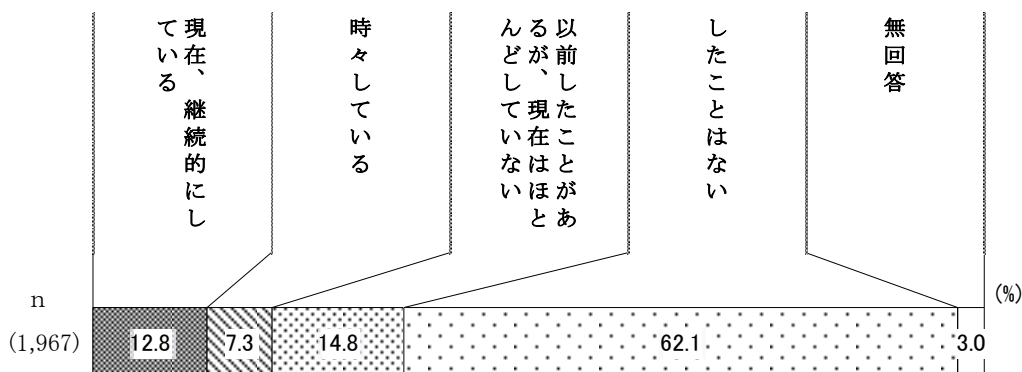
(4) 「お薬手帳」の活用

問17 医師や薬剤師に見せることであなたの薬の情報が正しく伝わり、治療方針を検討する役に立てることができる「お薬手帳」を活用していますか。(1つに○)



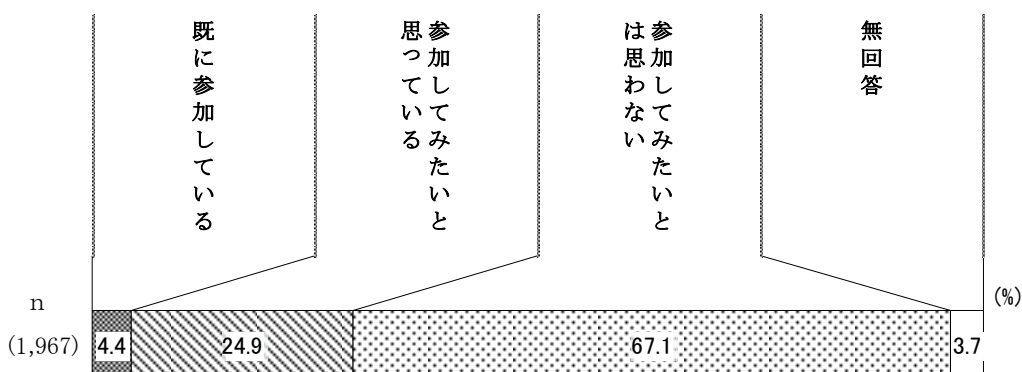
(5) 地域活動やボランティア活動等の参加状況

問18 あなたは、現在、地域活動(町会。自治会、子ども会など、以下同様)やボランティア活動等をしていますか。(1つに○)



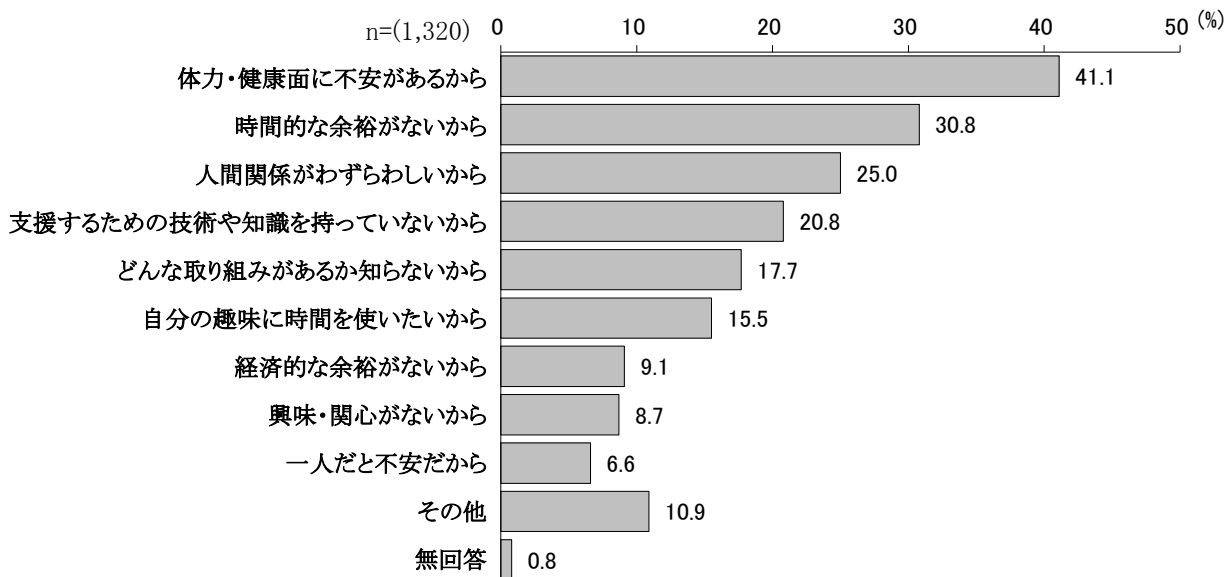
(6) 身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向

問20 あなたは、支援を必要とする地域の高齢者の身の回りの世話(ごみ出しや買い物の付き添い、見守り等)や生活を支援するボランティア活動に機会があれば参加してみたいですか。(1つに○)



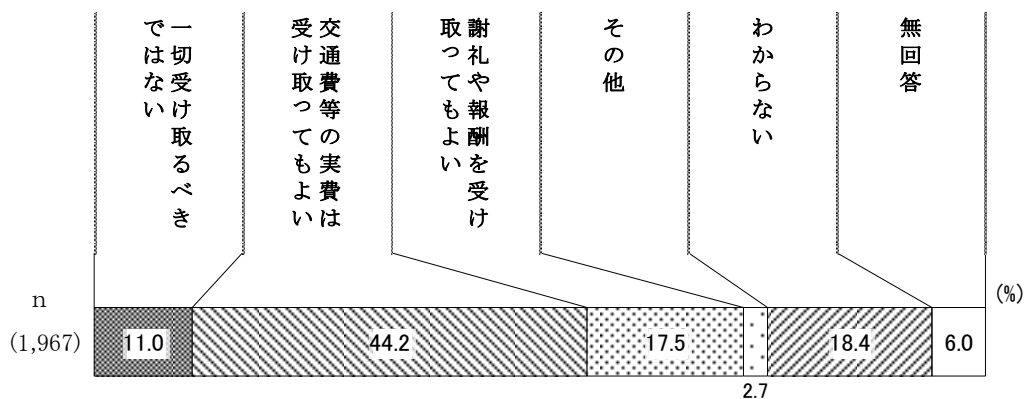
(7) 活動に参加しない理由

《問20で「参加してみたいとは思わない」を選んだ方のみお答えください》
 問20-1 それはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



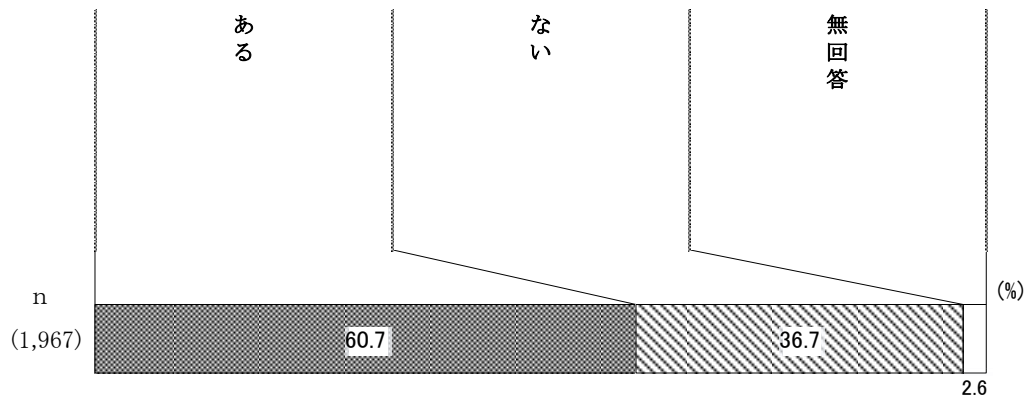
(8) ボランティア活動に対する対価への考え方

問21 支援を必要とする地域の高齢者の身の回りの世話(ごみ出しや買い物の付き添い、見守り等)や生活を支援するボランティア活動をした人が、何らかの対価を受け取ることに付いて、あなたはどのように思いますか。(1つに○)



(9) 認知症を考えたことの有無

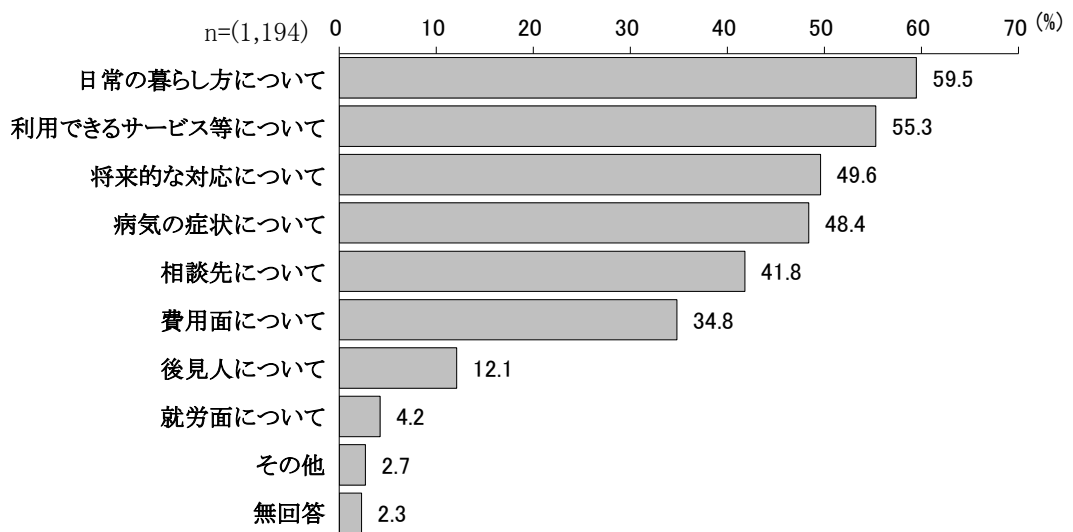
問29 あなたは、今までに、自身や家族等が認知症になったときのことについて考えたことがありますか。(1つに○)



(10) 認知症を考えたことの内容

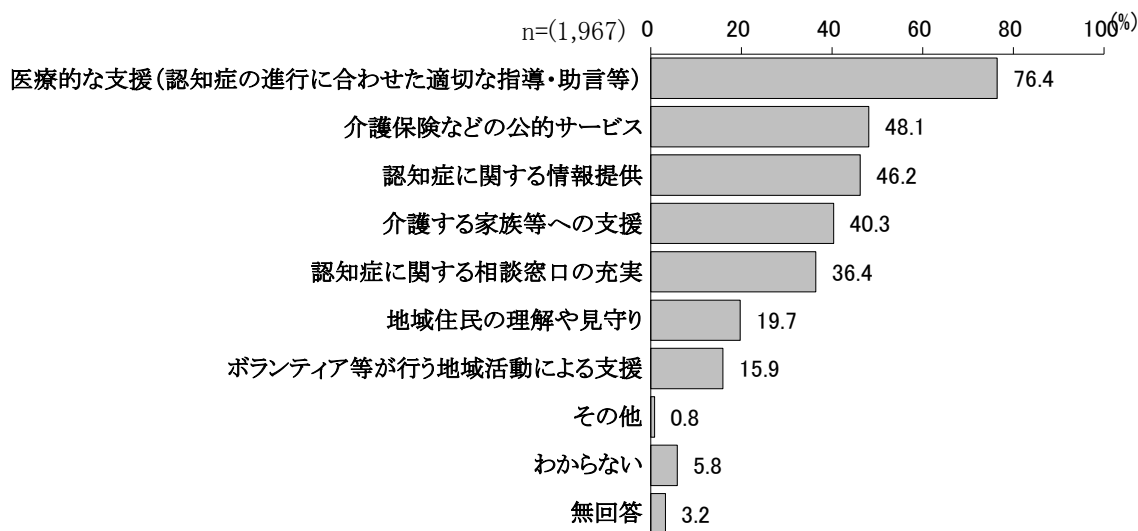
《問29で「ある」を選んだ方のみお答えください》

問29-1 どのようなことを考えましたか。(あてはまるものすべてに○)



(11) 認知症の早期発見時に必要な支援内容

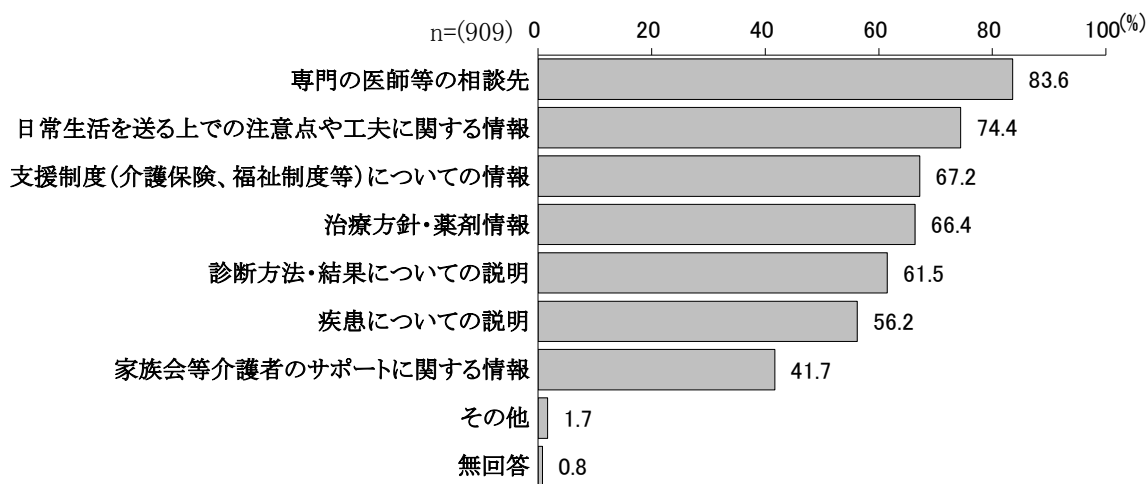
問30 認知症が早期に発見された場合、進行を遅らせるなどの対応策があることがわかっています。早期に発見された場合、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



(12) 認知症の早期発見時の情報提供の内容

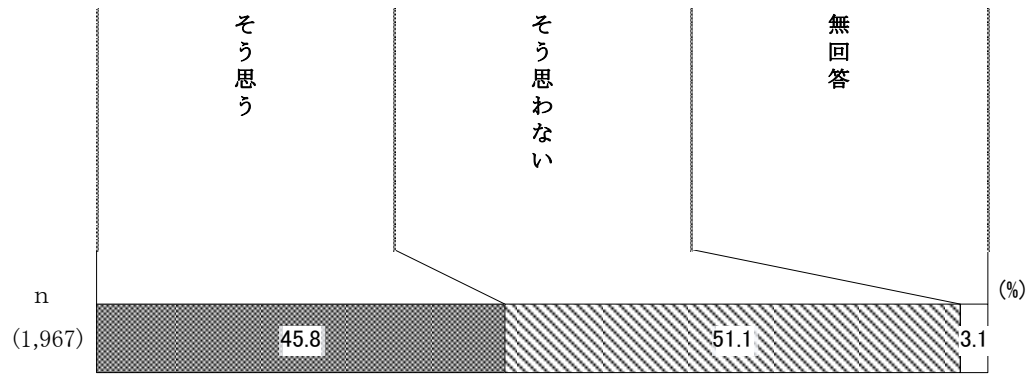
《問30で「認知症に関する情報提供」を選んだ方のみお答えください》

問30-1 どのような情報提供が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



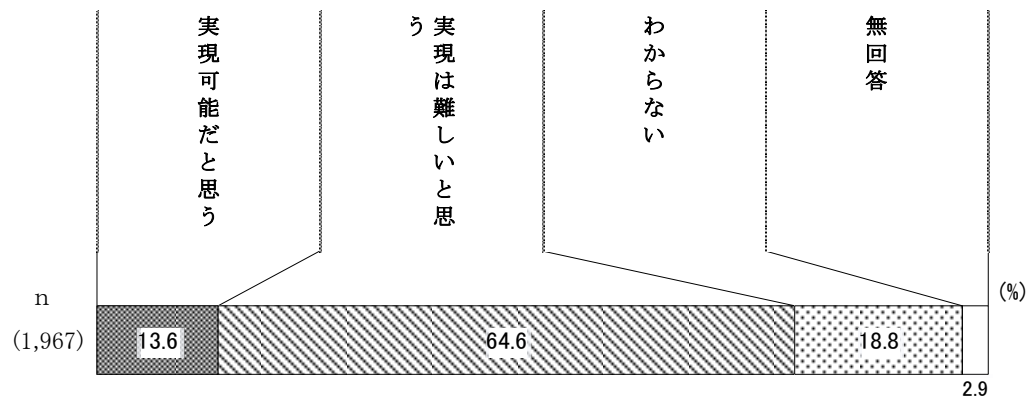
(13) 自宅療養の意向

問32 あなたは、脳卒中の後遺症や末期がんなどで長期の療養が必要になった場合、理想として自宅で療養を続けたいと思いますか。(1つに○)



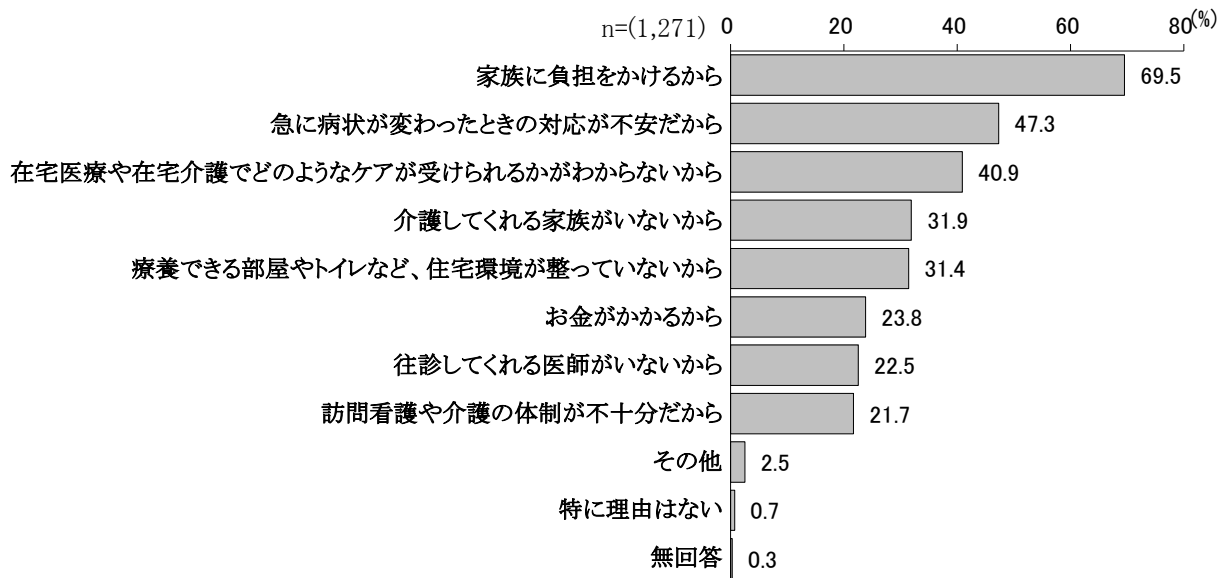
(14) 自宅療養の実現可能性

問33 ご自宅での療養は実現可能だと思いますか。(1つに○)



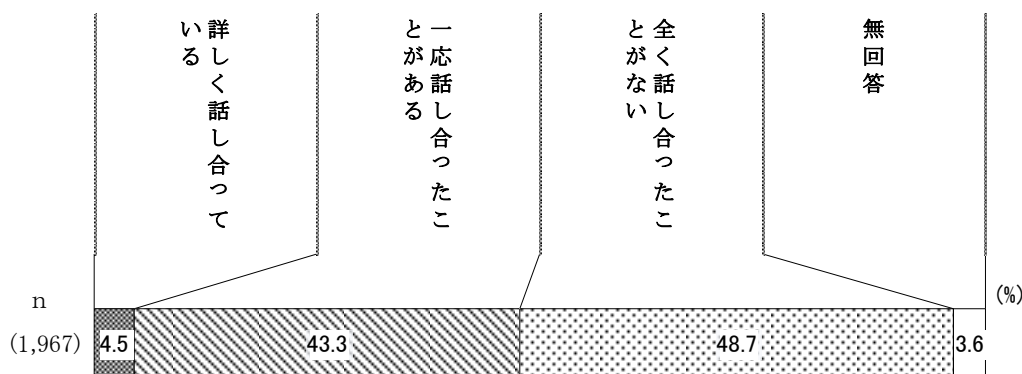
(15) 自宅療養が難しい理由

《問33で「実現は難しいと思う」を選んだ方のみお答えください》
 問33-1 実現は難しいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



(16) 人生の最終段階における家族との話し合い

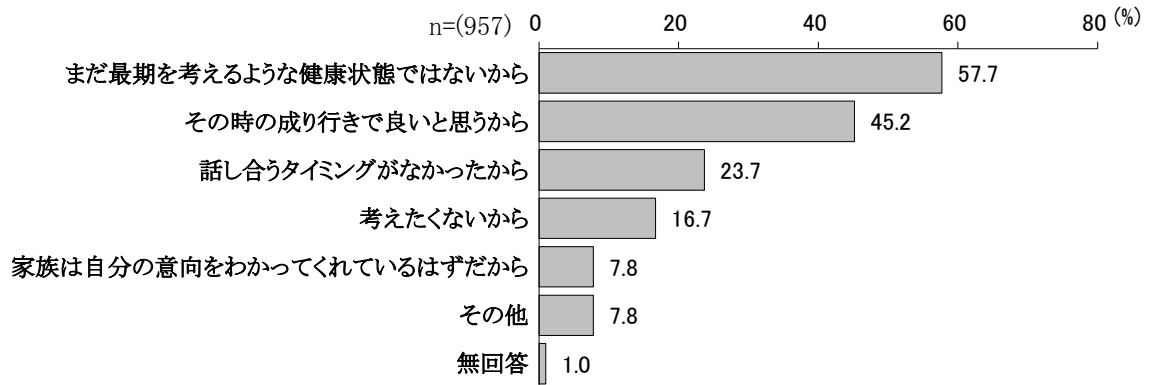
問35 あなたは、人生の最終段階において受たい医療や受たくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか。(1つに○)



(17) 人生の最終段階において話し合ったことがない理由

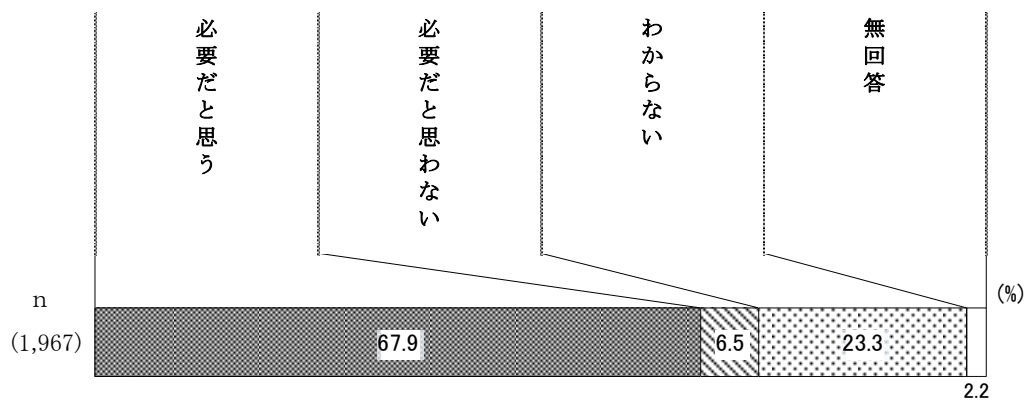
《問35で「全く話し合ったことがない」を選んだ方のみお答えください》

問35-1 それはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



(18) あらかじめ書面を作成しておくことの必要性

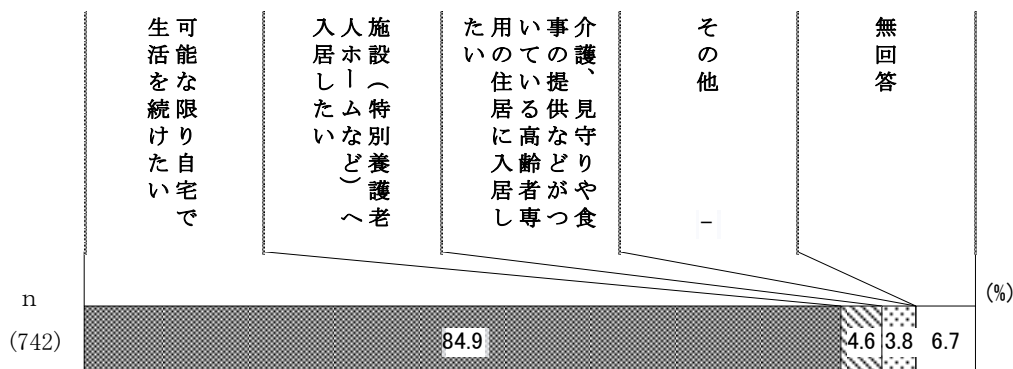
問36 あなたは、自分で判断出来なくなった場合に備えて、どのような治療を受けたいかあるいは受けたくないかなどを記載した書面(エンディングノートなど)をあらかじめ作成しておくことについて、どう思いますか。(1つに○)



3. 要支援・要介護認定者調査

(1) 在宅生活の継続意向

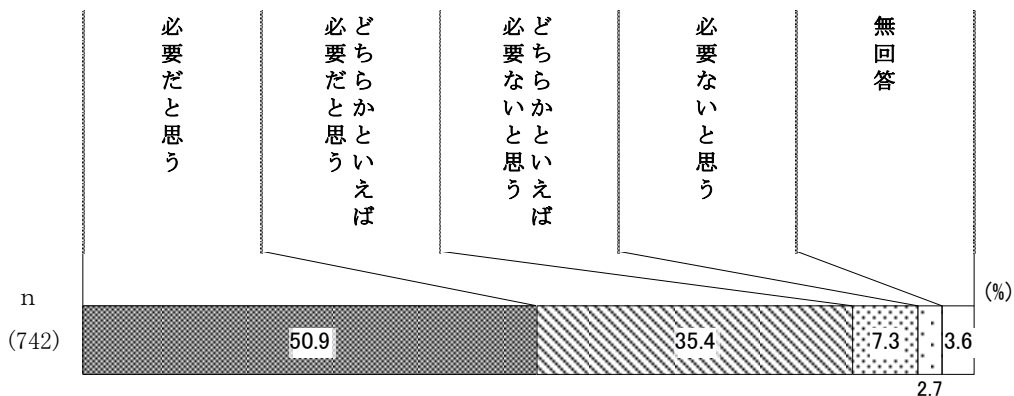
問13 あなたは、これからも今のお住まい(自宅等)で生活を続けたいと思いますか。(1つに○)



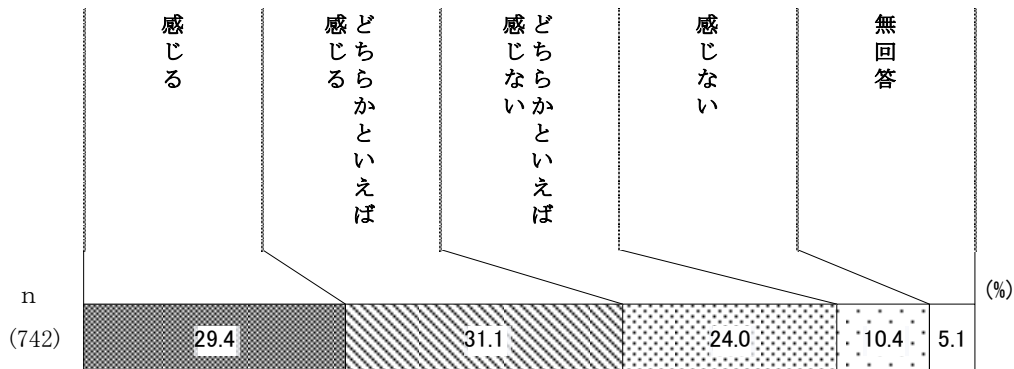
(2) 地域のつながりの必要性・実感

問15 あなたの日々の暮らしの中で、地域のつながり(住民同士の助け合い。支え合いなど)についておたずねします。

①地域のつながりの必要性

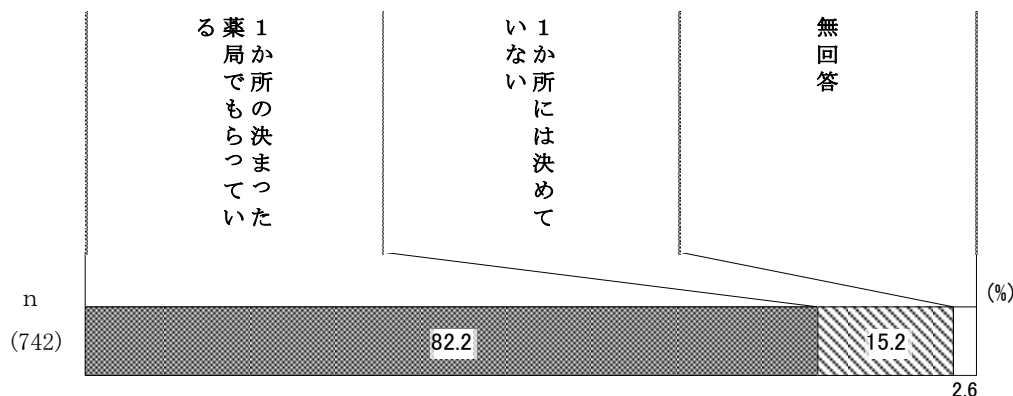


②地域のつながりの実感



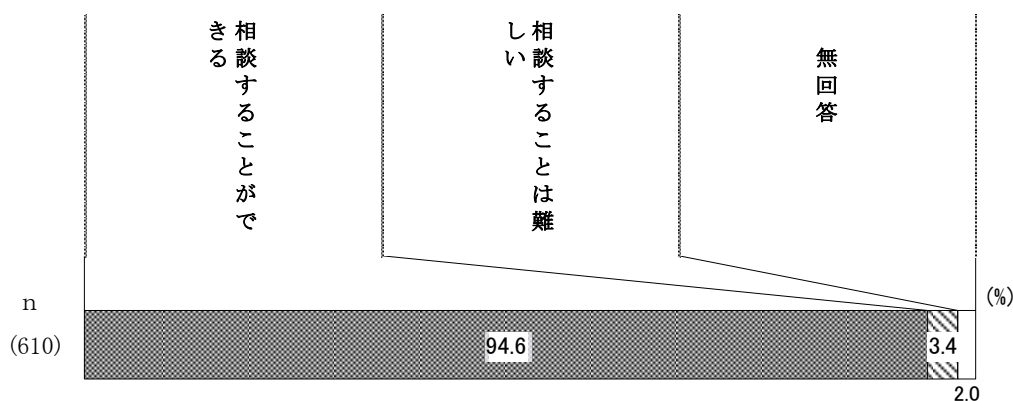
(3) 薬をもらう薬局の指定

問25 あなたは、病院・診療所から処方された薬をもらう薬局を1か所に決めていますか。
(1つに○)



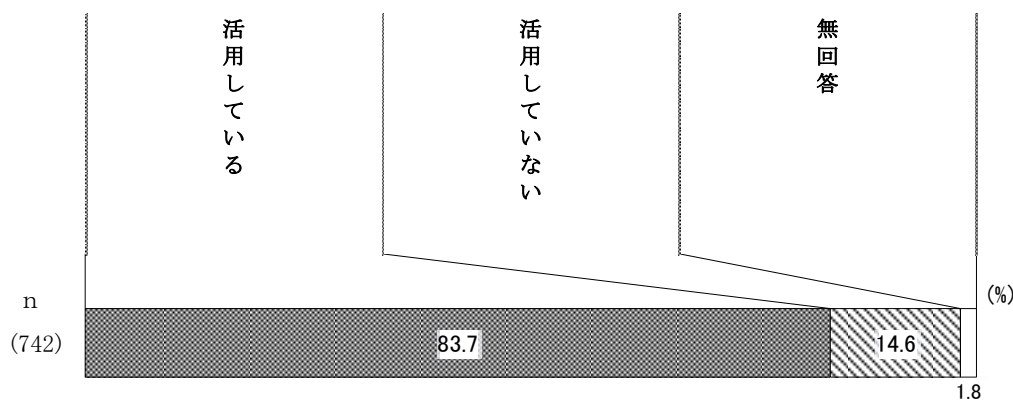
(4) 薬局での説明や相談の状況

《問25で「1か所の決まった薬局でもらっている」を選んだ方のみお答えください》
問25-1 その薬局では、薬の説明を聞いたり、相談をすることができますか。(1つに○)



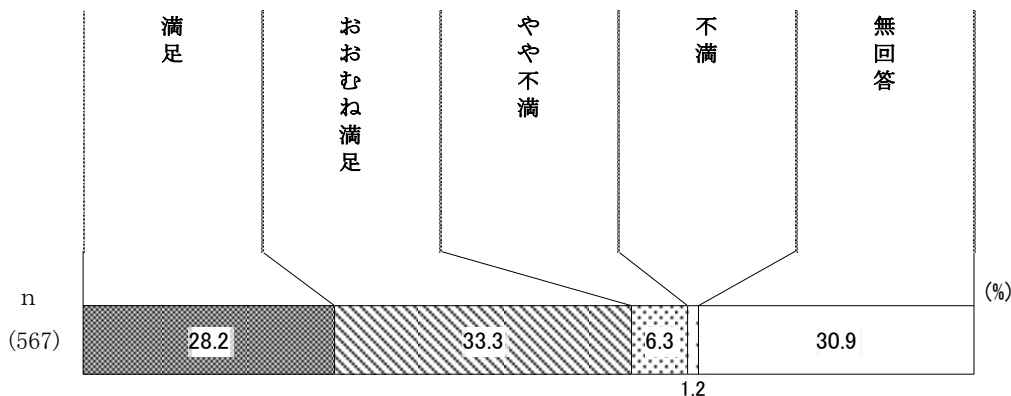
(5) 「お薬手帳」の活用

問26 医師や薬剤師に見せることであなたの薬の情報が正しく伝わり、治療方針を検討する役に立てることができる「お薬手帳」を活用していますか。(1つに○)



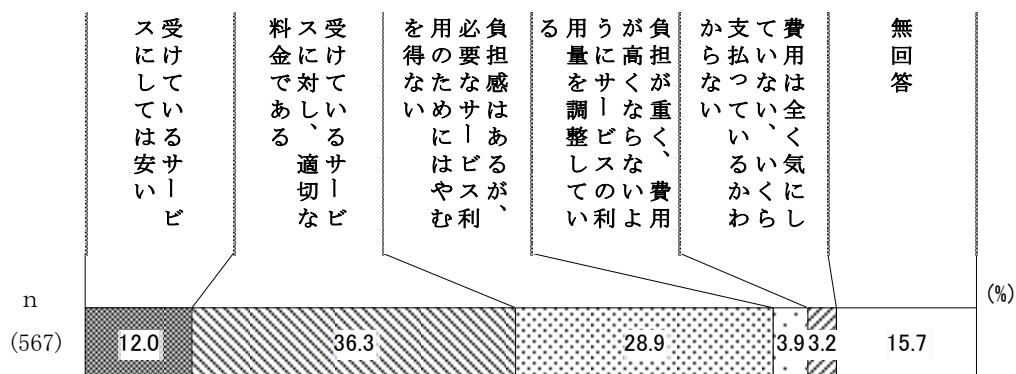
(6) 介護保険サービスの総合的な利用満足度

《問27 介護保険サービスの利用状況で「利用している」を選んだ方のみお答えください》
 問27-2 現在ご利用の介護保険サービスと利用満足度についておたずねします。
 総合的な満足度は、次のうちどれですか。(1つに○)



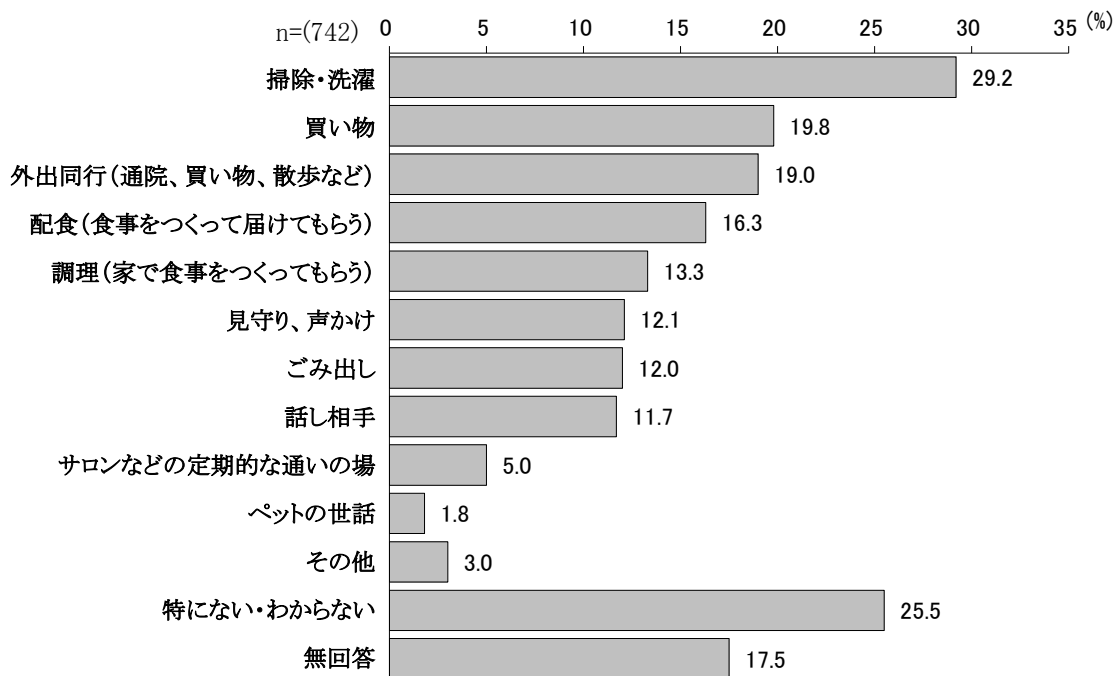
(7) 介護保険サービス利用料の負担感

《問27で「利用している」を選んだ方のみお答えください》
 問27-3 介護保険サービスの利用に要する費用(1割または2割の利用者負担)について、どのように感じていますか。(1つに○)



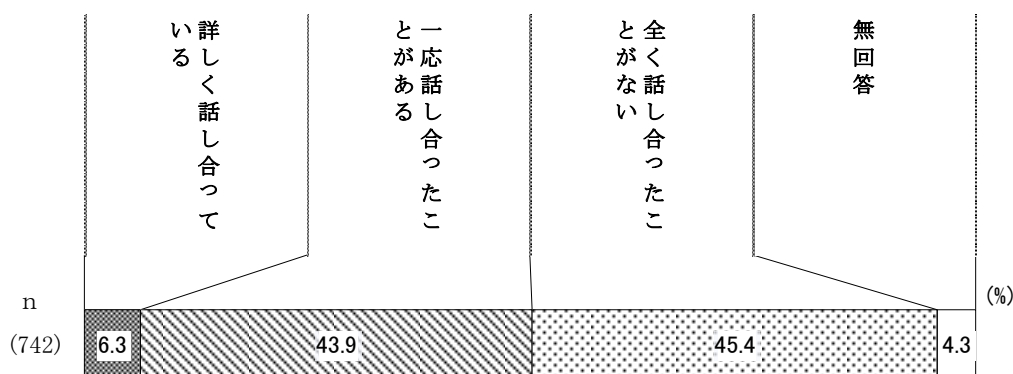
(8) 在宅継続に必要なサービス

問29 あなたが、在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じるものも含む)はありますか。(1つに○)



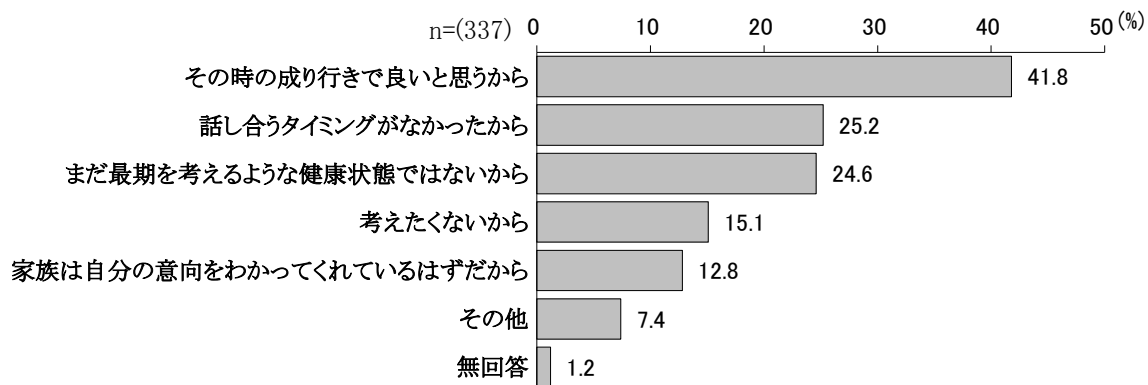
(9) 人生の最終段階における話し合いの状況

問35 あなたは、人生の最終段階において受たい医療や受たくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか。(1つに○)



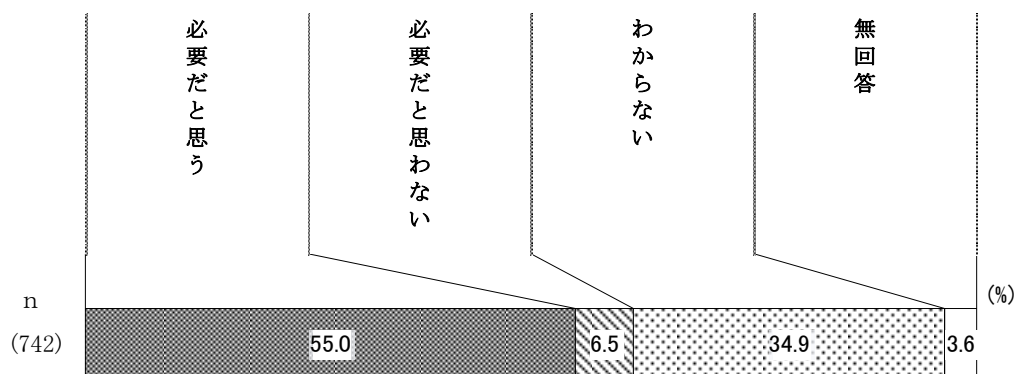
(10) 人生の最終段階において話し合ったことがない理由

《問35で「全く話し合ったことがない」を選んだ方のみお答えください》
 問35-1 それはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



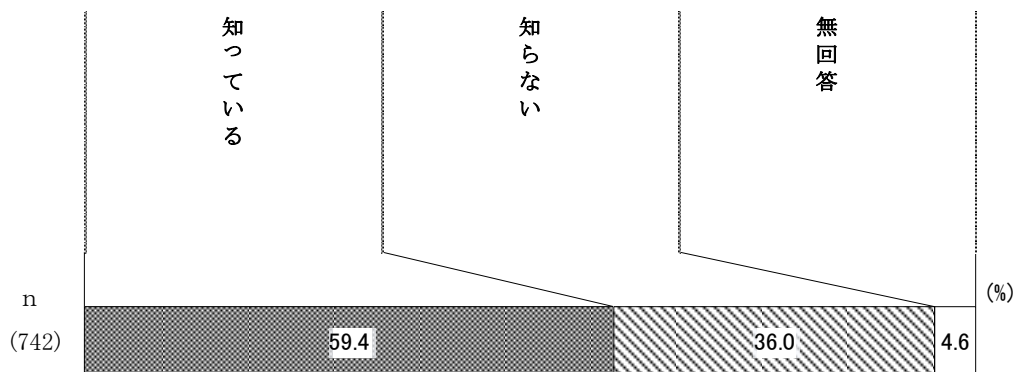
(11) あらかじめ書面を作成しておくことの必要性

問36 あなたは、自分で判断出来なくなった場合に備えて、どのような治療を受けたいかあるいは受けたくないかなどを記載した書面(エンディングノートなど)をあらかじめ作成しておくことについて、どう思いますか。(1つに○)



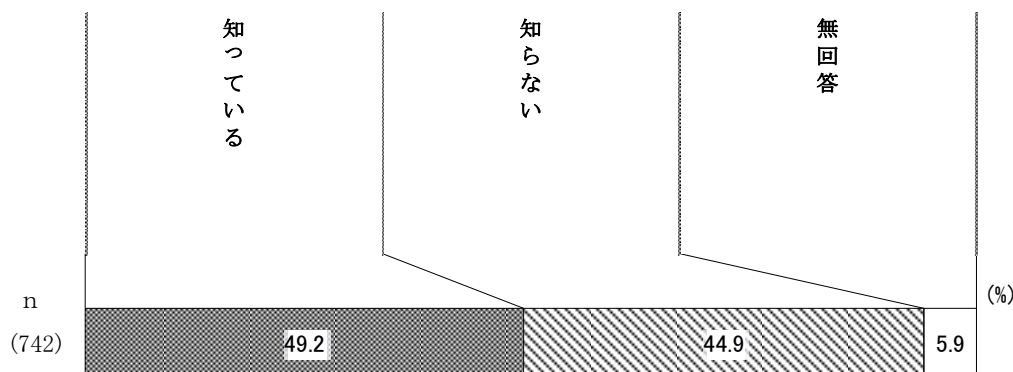
(12) 高齢者総合相談センターの名称の認知度

問41 あなたは、「高齢者総合相談センター」の名称をご存知ですか。(1つに○)



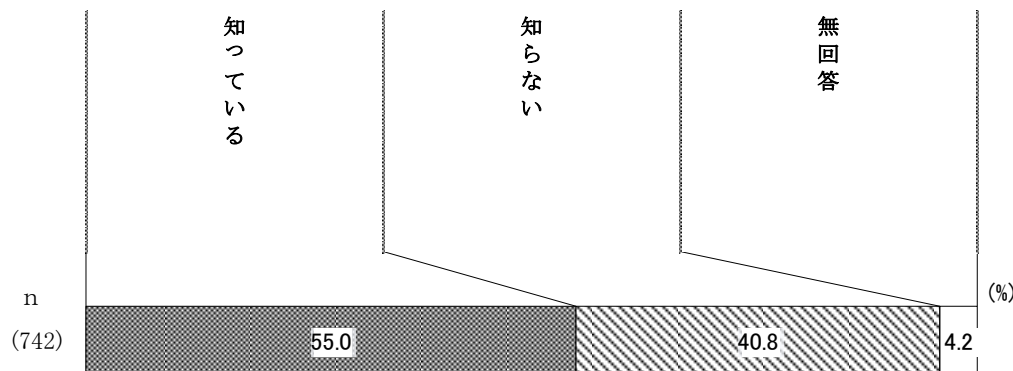
(13) 高齢者総合相談センターの機能の認知度

問42 あなたは、「高齢者総合相談センター」が何をする機関かご存知ですか。(1つに○)



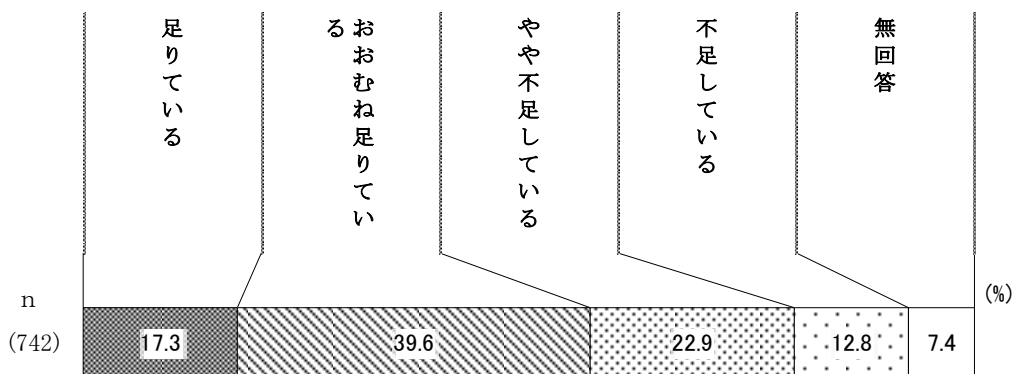
(14) 高齢者総合相談センターの場所の認知度

問43 あなたは、あなたのお住まいの地域を担当する「高齢者総合相談センター」がどこにあるかご存知ですか。(1つに○)



(15) 健康や福祉サービスに関する情報量の充実度

問45 あなたの入手している健康や福祉サービスに関する情報量は足りていると思いますか。
(1つに○)

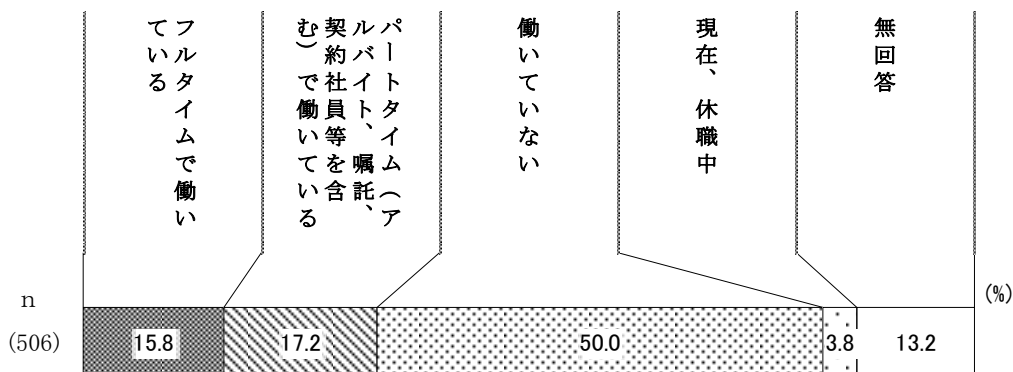


【(16) から (20) までは、主な介護者の方への質問です】

(16) 主な介護者の方の勤務形態

問54 主な介護者の方の現在の勤務形態は、次のどれですか。(1つに○)

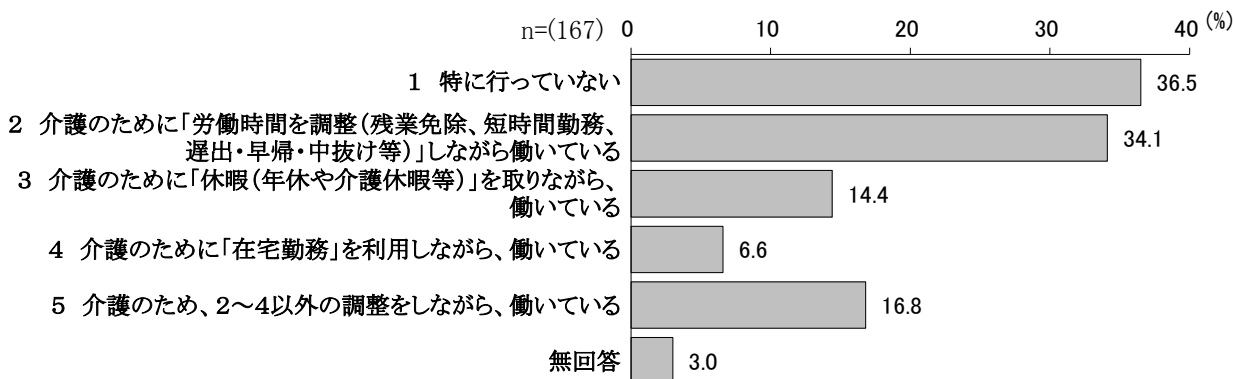
※自営業・フリーランスの場合も、就労時間等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。



(17) 主な介護者の方の就労者の職場での調整状況

《問54で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」を選んだ方のみお答えください》

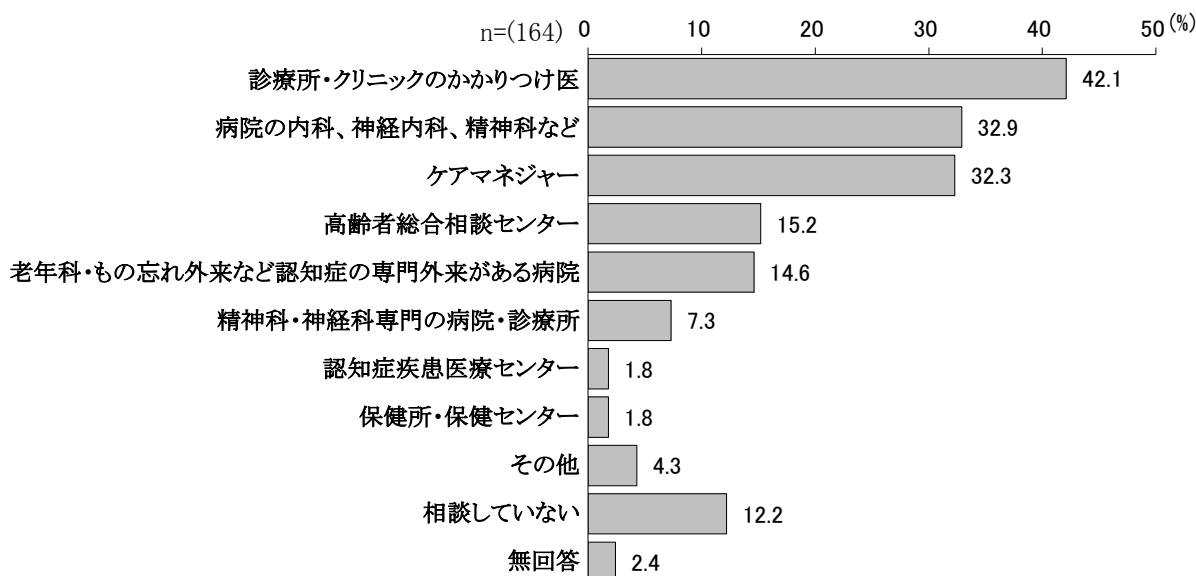
問54-1 **主な介護者の方が**介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていま
すか。(あてはまるものすべてに○)



(18) 主な介護者の方が認知症と気づいたときの相談先

《問57 介護をしている方に認知症の症状が「ある」を選んだ方のみお答えください》

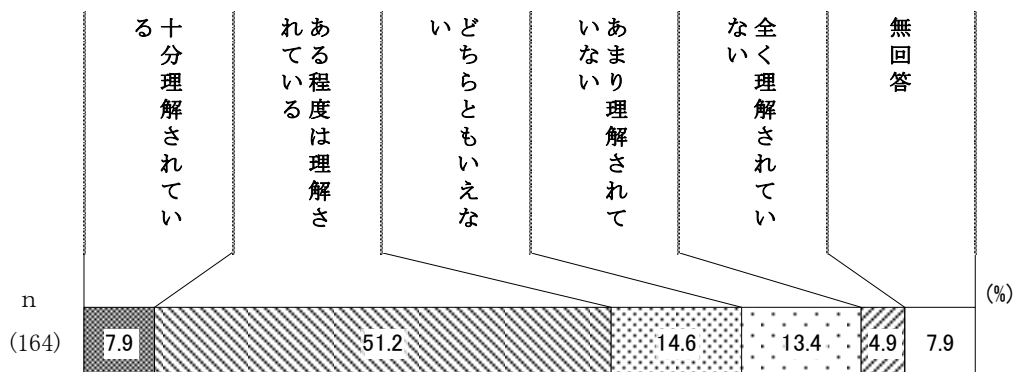
問57-1 主な介護者の方は、介護をしている方が認知症ではないかと気づいた、あるいは不安になったときに、どちらに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)



(19) 周囲の認知症への理解度

《問57 介護をしている方に認知症の症状が「ある」を選んだ方のみお答えください》

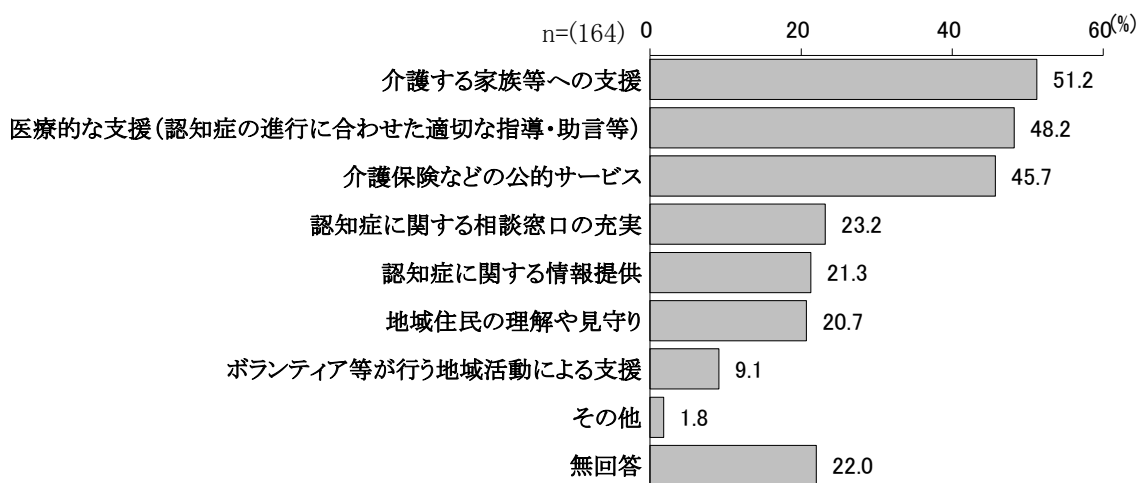
問57-2 認知症のご家族を介護する日々の暮らしの中で、身近な周囲の人々(家族、親戚、ご近所等)の認知症への理解についてどのように思われますか。(1つに○)



(20) 認知症の方の介護において必要と思うこと

《問57 介護をしている方に認知症の症状が「ある」を選んだ方のみお答えください》

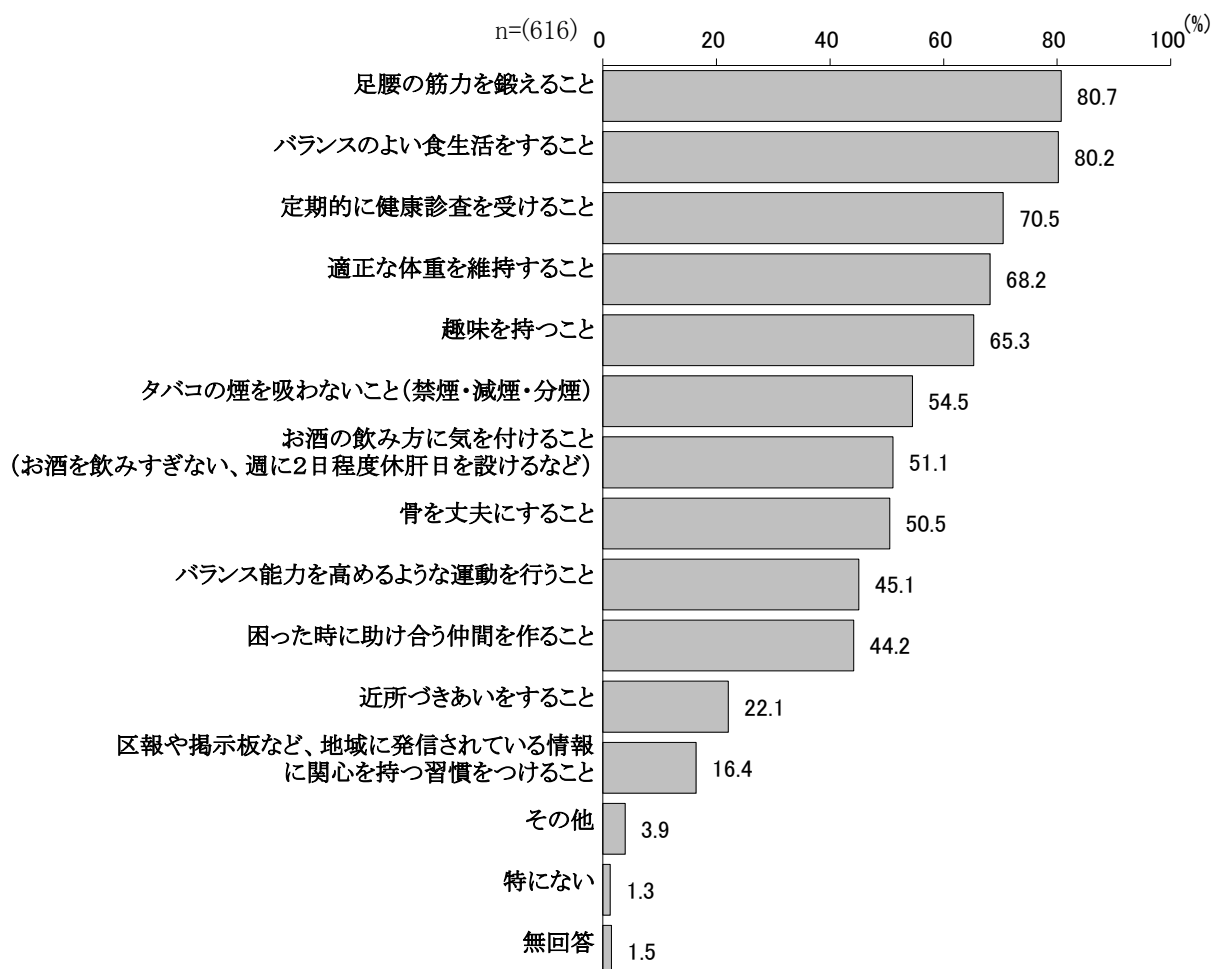
問57-3 認知症のご本人の介護において、必要と思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)



4. 第2号被保険者調査

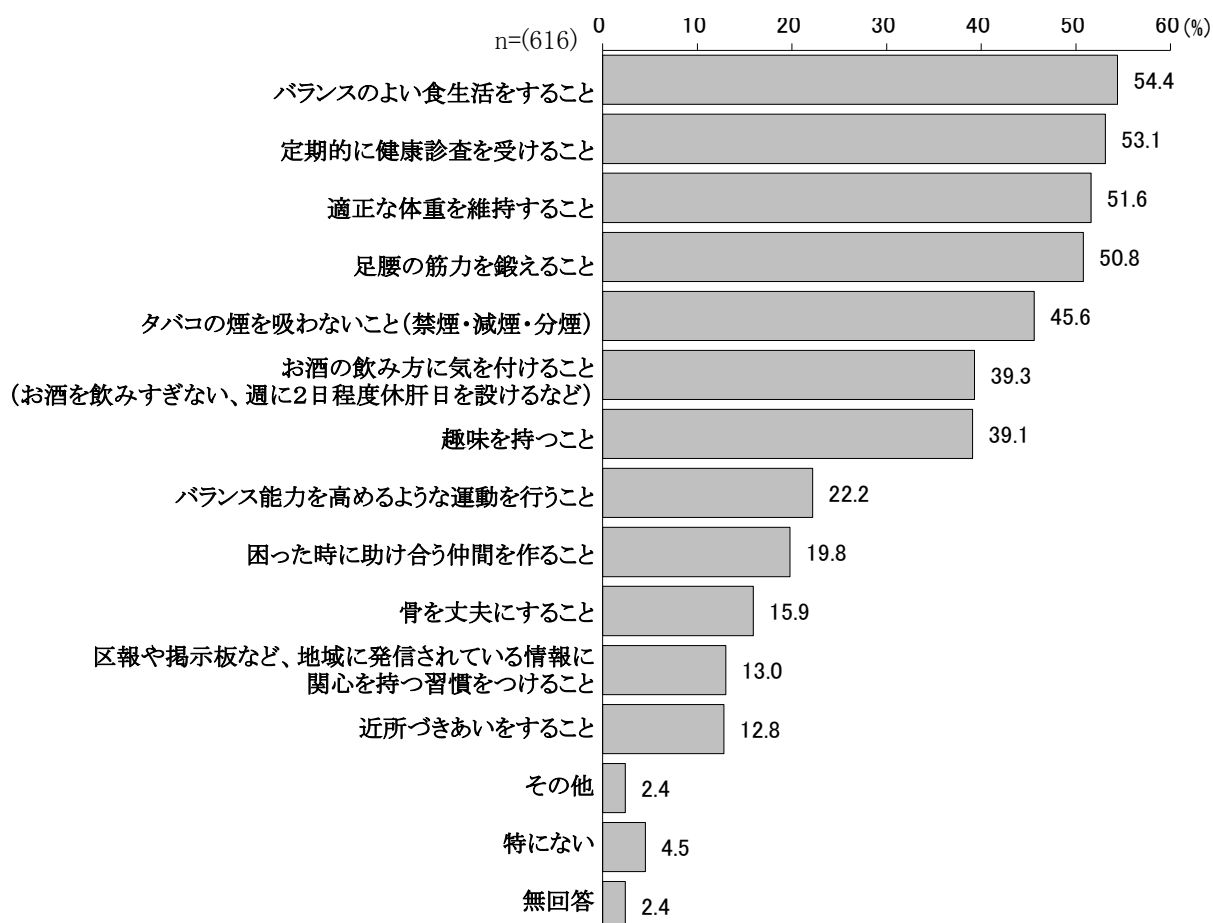
(1) 40代から取り組むべきこと

問10 いきいきと充実した活動的な高齢期を実現するために、40代から取り組んだほうがよいことは何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



(2) 実際に実践していること

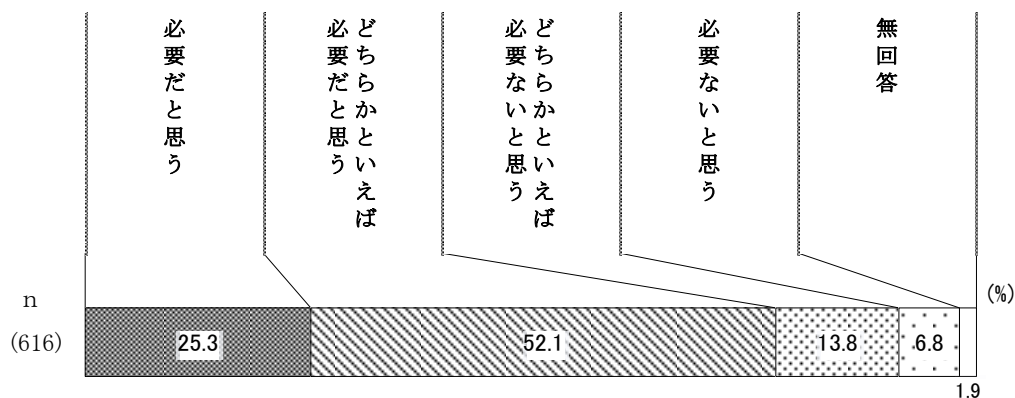
問11 あなたが現在、実践していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)



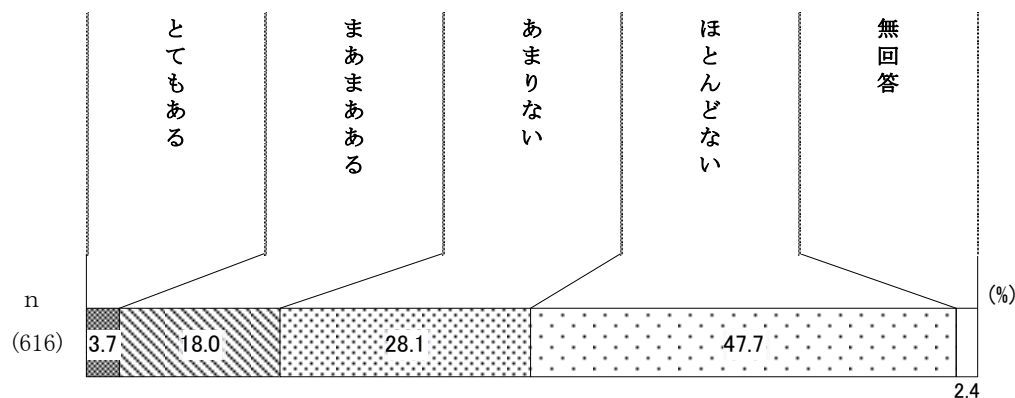
(3) 異世代との交流の必要性・頻度

問15 あなたのお住まいの地域で、あなたと違う世代の方と交流する機会についてお尋ねします。

①交流の必要性



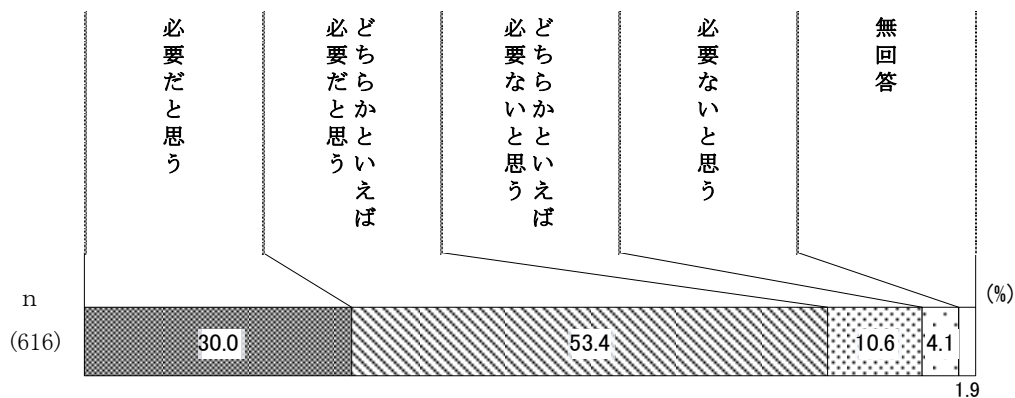
②交流の頻度



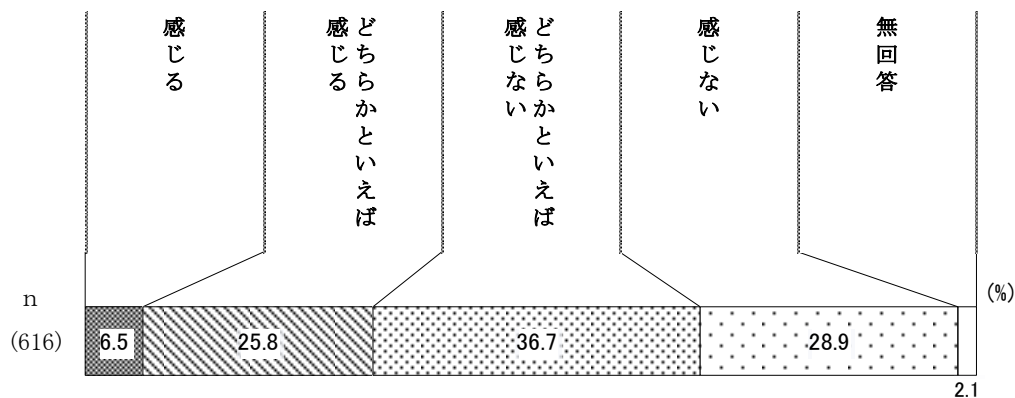
(4) 地域のつながりの必要性

問16 あなたの日々の暮らしの中で、地域のつながり(住民同士の助け合い。支え合いなど)についておたずねします。

①地域のつながりの必要性

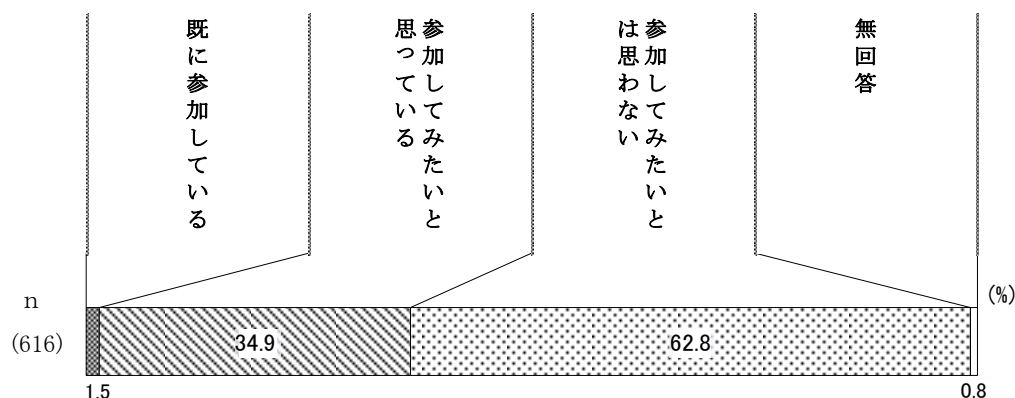


②地域のつながりの実感



(5) 身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向

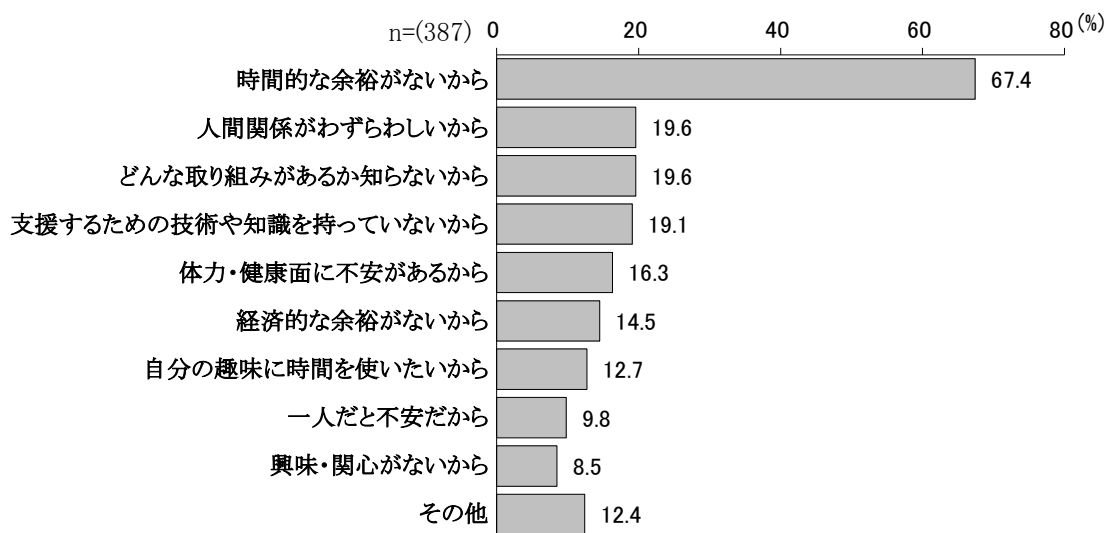
問19 あなたは、支援を必要とする地域の高齢者の身の回りの世話(ごみ出しや買い物の付き添い、見守り等)や生活を支援するボランティア活動に機会があれば参加してみたいですか。(1つに○)



(6) 活動に参加しない理由

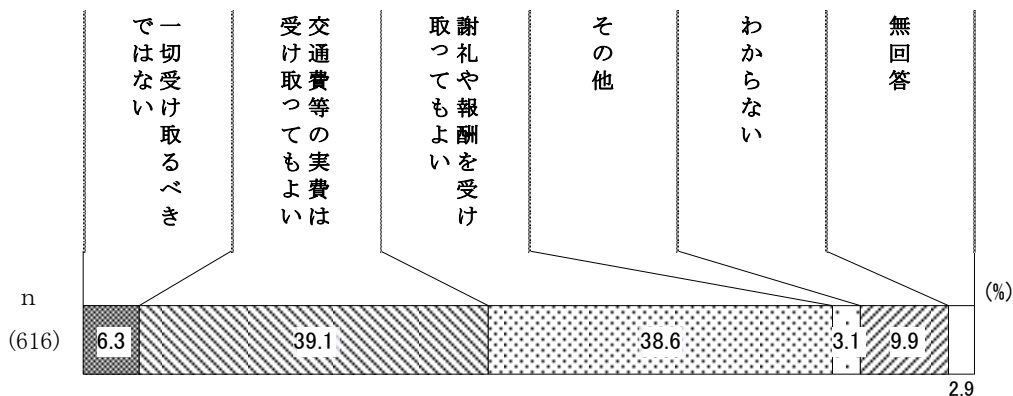
《問19で「参加してみたいとは思わない」を選んだ方のみお答えください》

問19-1 それはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



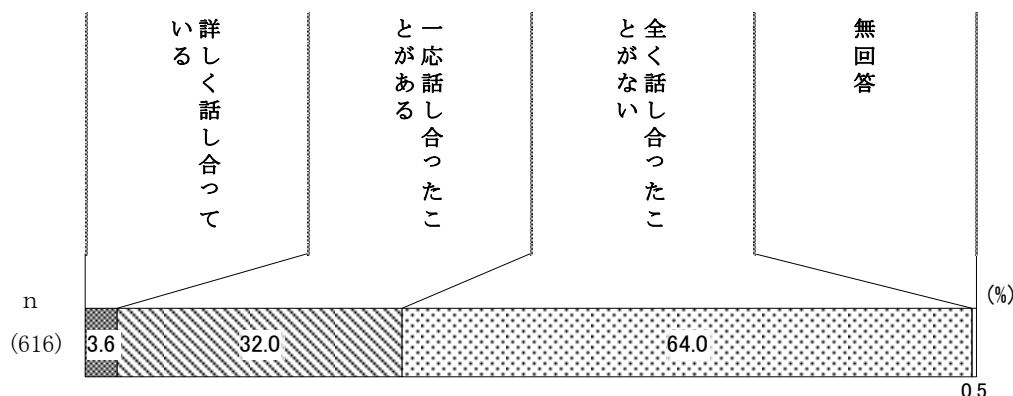
(7) ボランティア活動に対する対価への考え方

問20 支援を必要とする地域の高齢者の身の回りの世話(ごみ出しや買い物の付き添い、見守り等)や生活を支援するボランティア活動をした人が、何らかの対価を受け取ることに ついて、あなたはどのように思いますか。(1つに○)



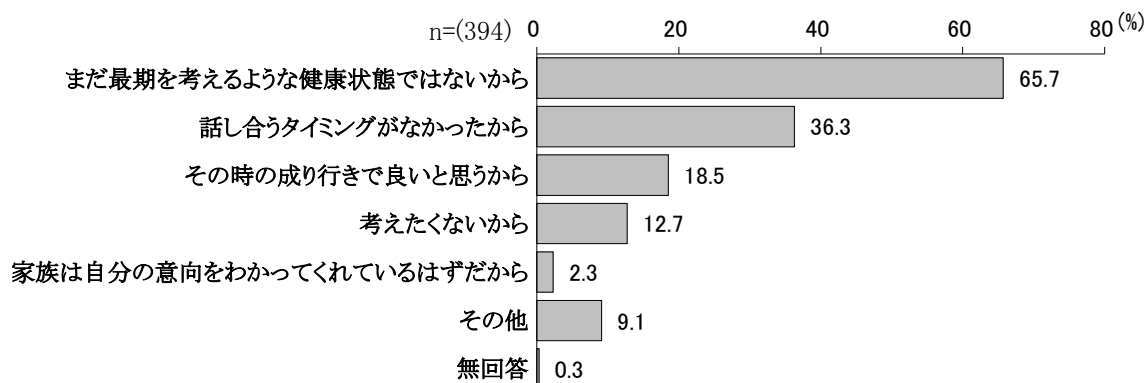
(8) 人生の最終段階における話し合いの状況

問31 あなたは、人生の最終段階において受たい医療や受たくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか。(1つに○)



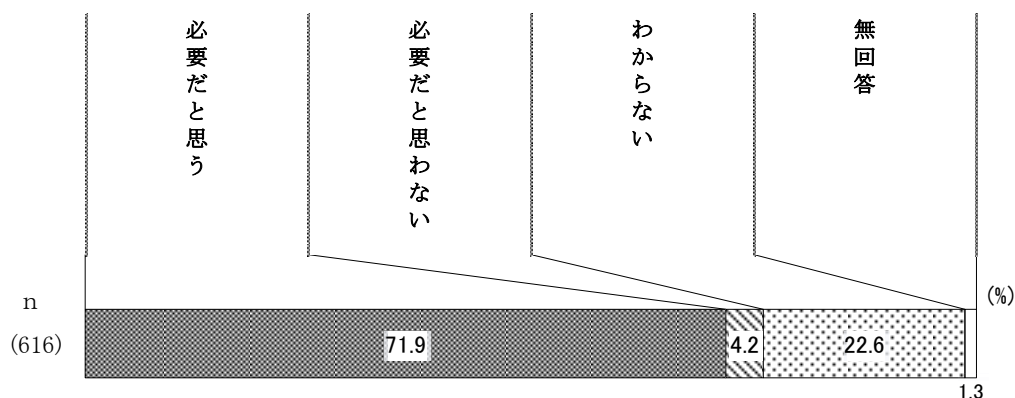
(9) 人生の最終段階において話し合ったことがない理由

《問31で「全く話し合ったことがない」を選んだ方のみお答えください》
問31-1 それはどうしてですか。(あてはまるものすべてに○)



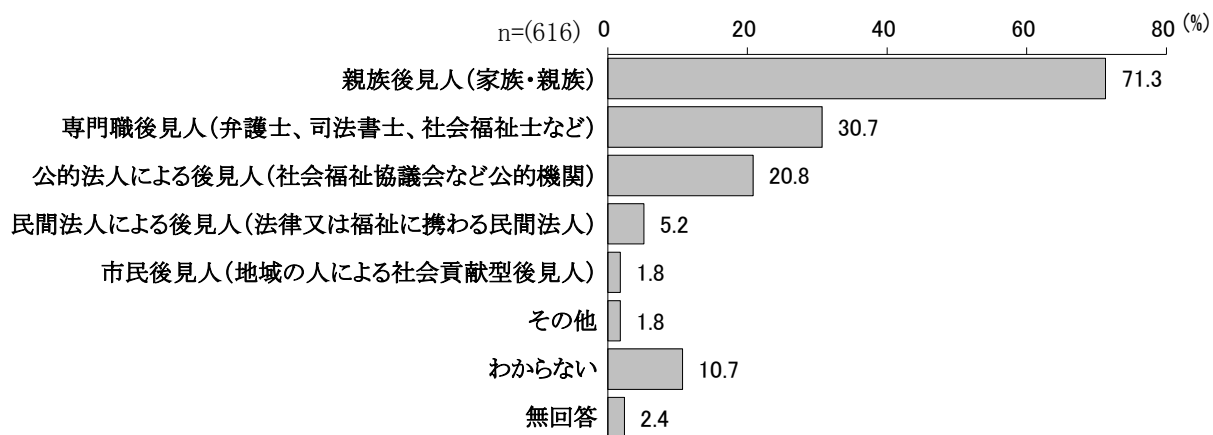
(10) あらかじめ書面を作成しておくことの必要性

問32 あなたは、自分で判断出来なくなった場合に備えて、どのような治療を受けたいかあるいは受けたくないかなどを記載した書面(エンディングノートなど)をあらかじめ作成しておくことについて、どう思いますか。(1つに○)



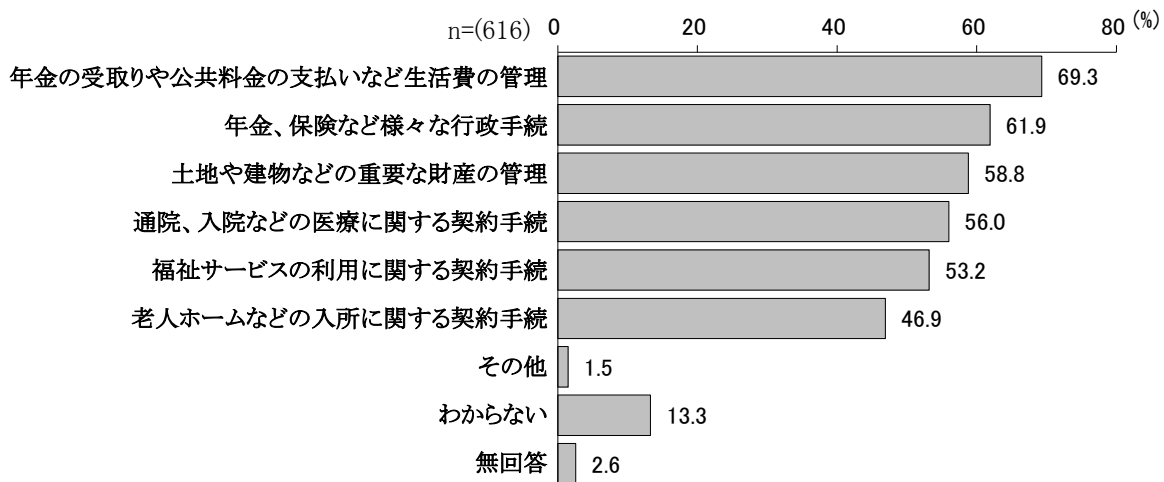
(11) 後見人になってほしい方

問38 あなたが成年後見制度を利用することになった場合、どのような人に後見人になって欲しいと思いますか。すでに利用している方もお答えください。(あてはまるものすべてに○)



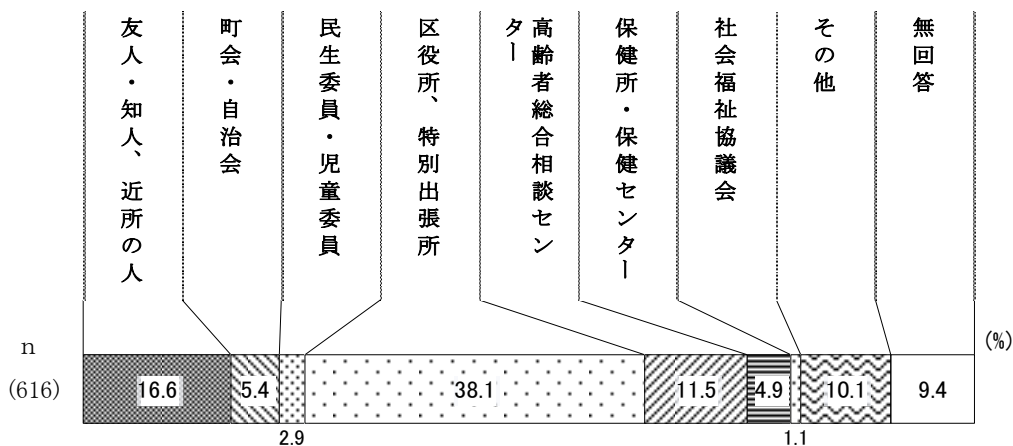
(12) 成年後見制度利用で期待する役割

問39 あなたが成年後見制度を利用することになった場合、期待する役割は何ですか。すでに利用している方もお答えください。(あてはまるものすべてに○)



(13) 異変に気付いたときの相談先

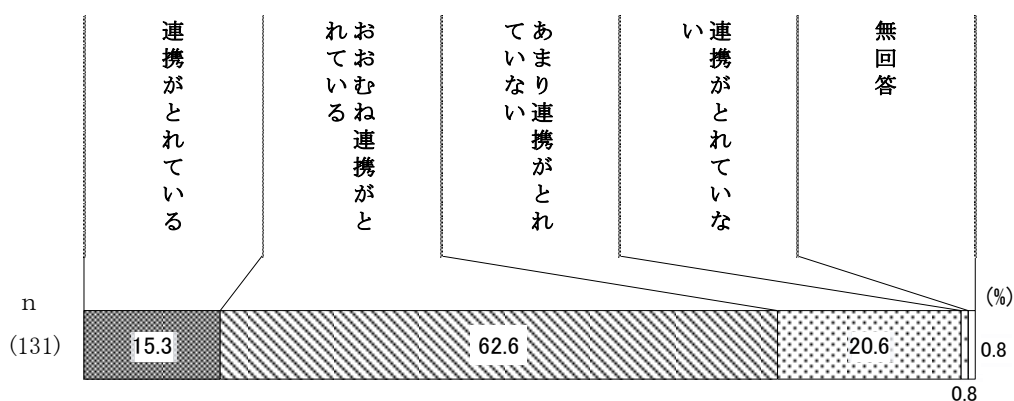
問45 あなたは、地域で困っている高齢者を見かけたり、異変に気付いたとき、どちらに相談しますか。(1つに○)



5. ケアマネジャー調査

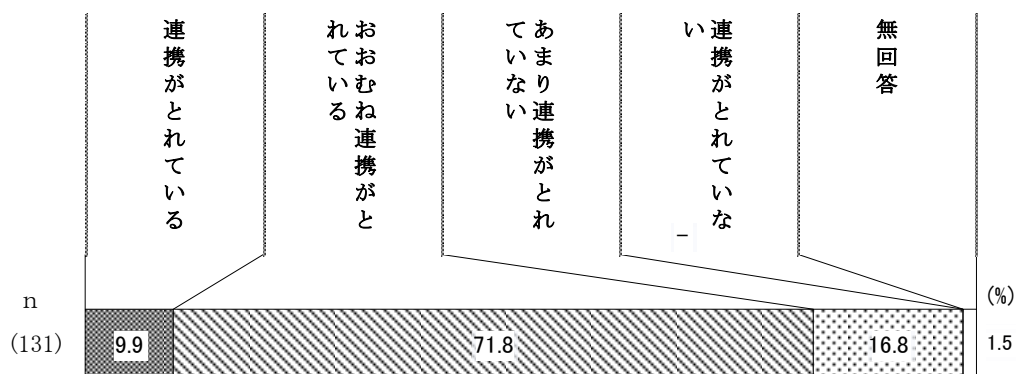
(1) 主治医との連携状況

問13 あなたは、ケアマネジャーとして、主治医(かかりつけ診療所・クリニック)との連携はとれていますか。(1つに○)



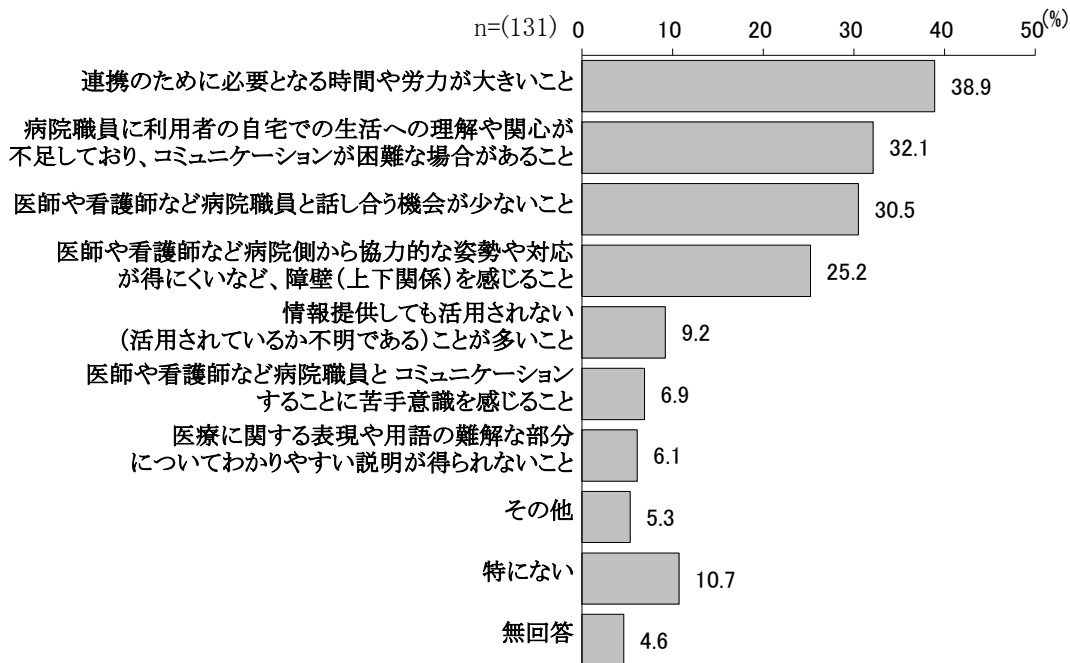
(2) 病院との連携状況

問15 あなたはケアマネジャーとして、病院(医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等)との連携状況について、どのように思いますか。(1つに○)



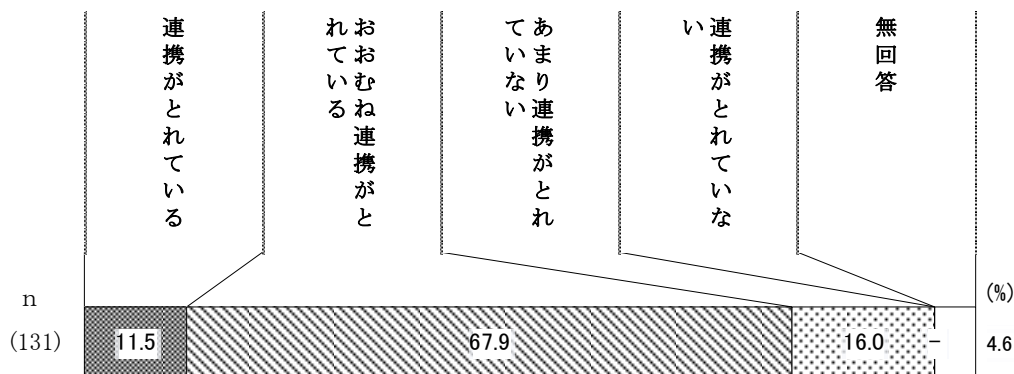
(3) 病院との連携課題

問16 あなた自身の、病院(医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等)との連携における課題は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



(4) 区内の在宅医療・介護連携の状況

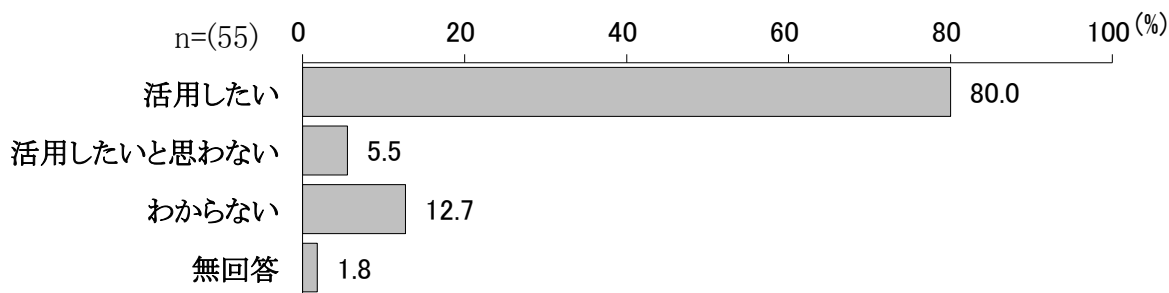
問19 あなたからみて、新宿区内の在宅医療・介護連携の状況について、どのように思いますか。(1つに○)



(5) 多職種でのICTの活用意向

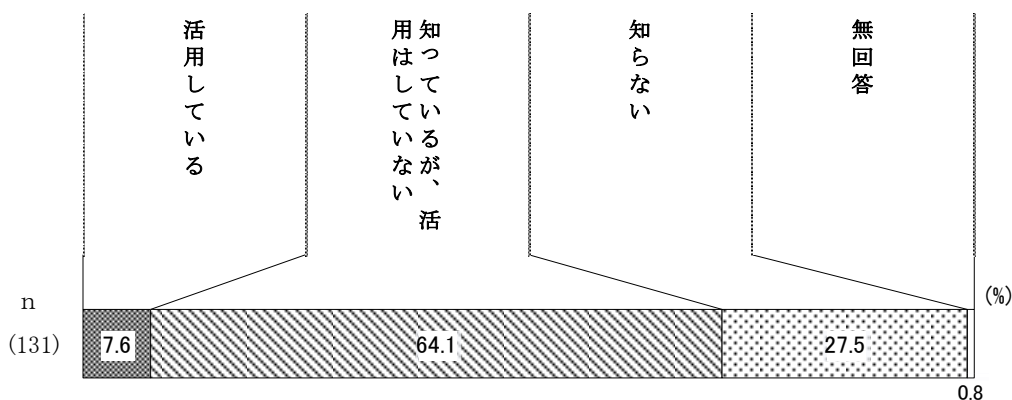
《問20 区内の在宅医療・介護連携の推進のために必要なことの中で「医療・介護の関係者で、情報通信技術（ICT）を使用した、患者情報の共有を行うこと」を選んだ方のみお答えください》

問20-1 他職種で患者情報の共有を行うためにICTを活用することについて、どのように考えますか。（あてはまるものすべてに○）



(6) 区の「在宅医療相談窓口」での在宅医療相談の認知度

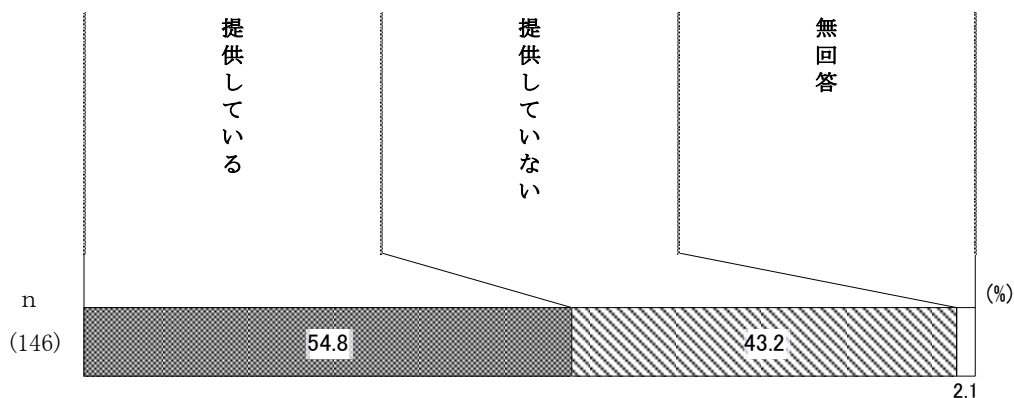
問21 あなたは、区の「在宅医療相談窓口」で、在宅療養に関する医療を中心とした相談が受けられるということをご存知ですか。（1つに○）



6. 介護保険サービス事業所調査

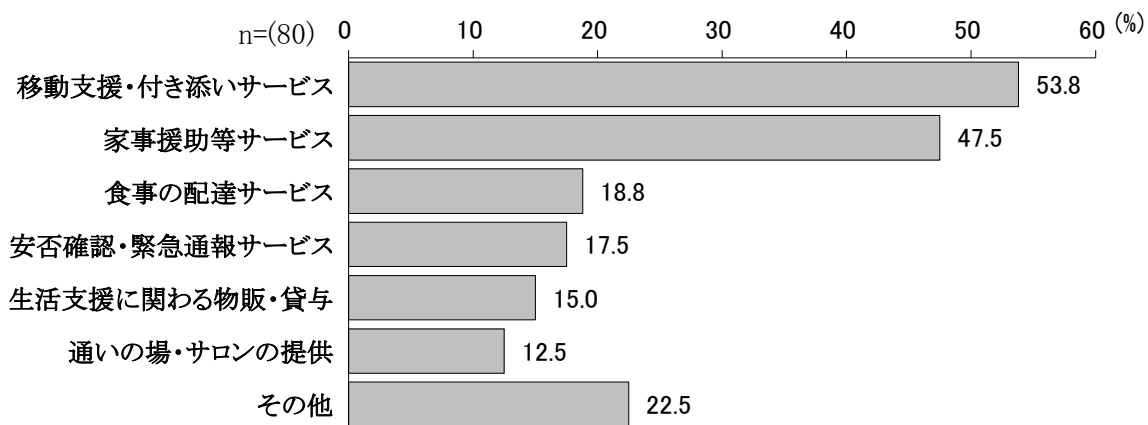
(1) 介護保険制度によらないサービスの提供状況

問23 貴事業所では、介護保険の被保険者に対して、介護保険制度によらないサービスを提供していますか。(1つに○)



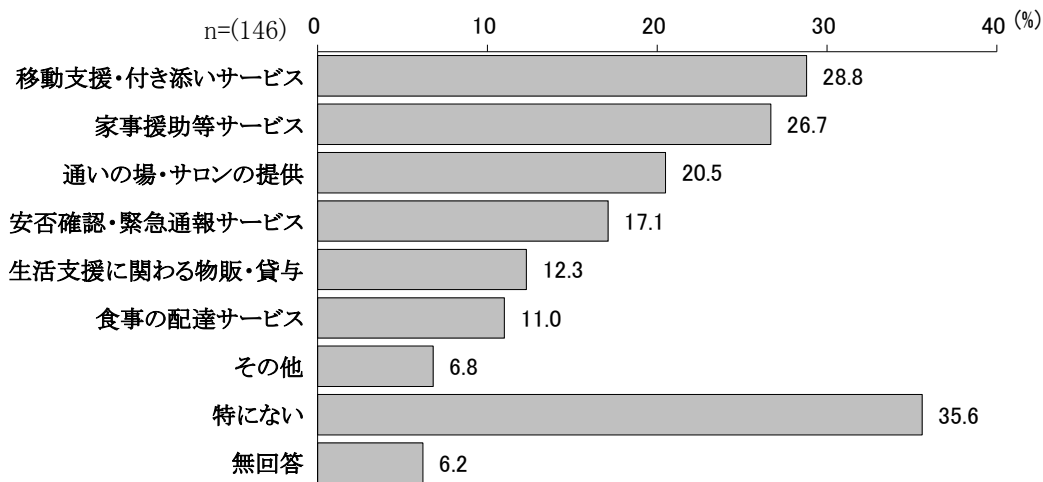
(2) 介護保険制度によらないサービスの内容

問23-1 提供している介護保険制度によらないサービスは、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)



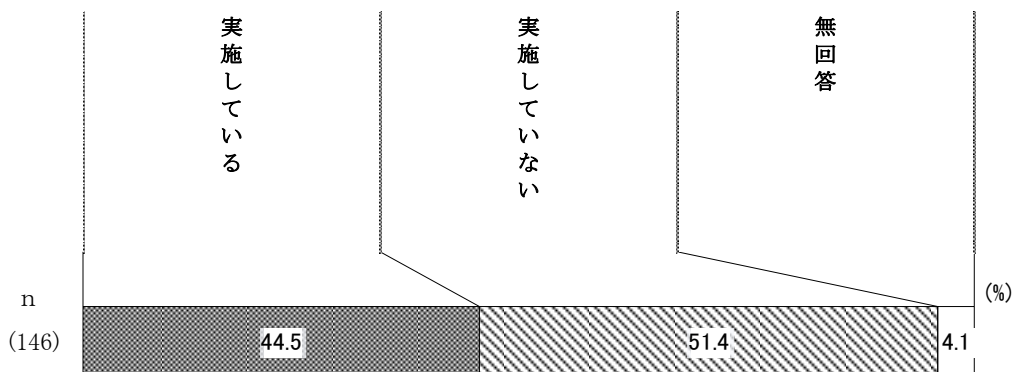
(3) 介護保険制度によらないサービスの今後の提供意向

問24 貴事業所で、介護保険の被保険者に対して、今後提供したい(続けたい)介護保険制度によらないサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)



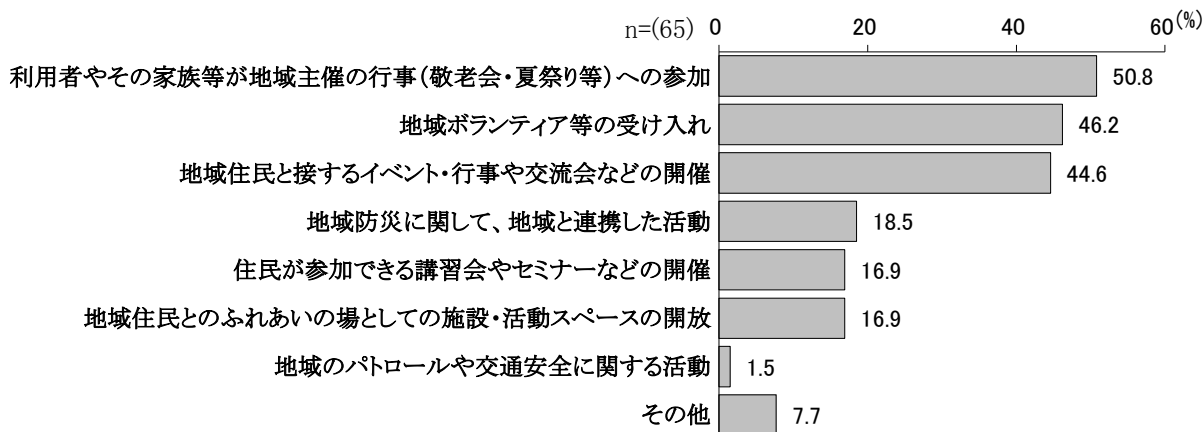
(4) 地域とかかわる活動の実施状況

問25 貴事業所では、地域とかかわる活動を実施していますか。(1つに○)



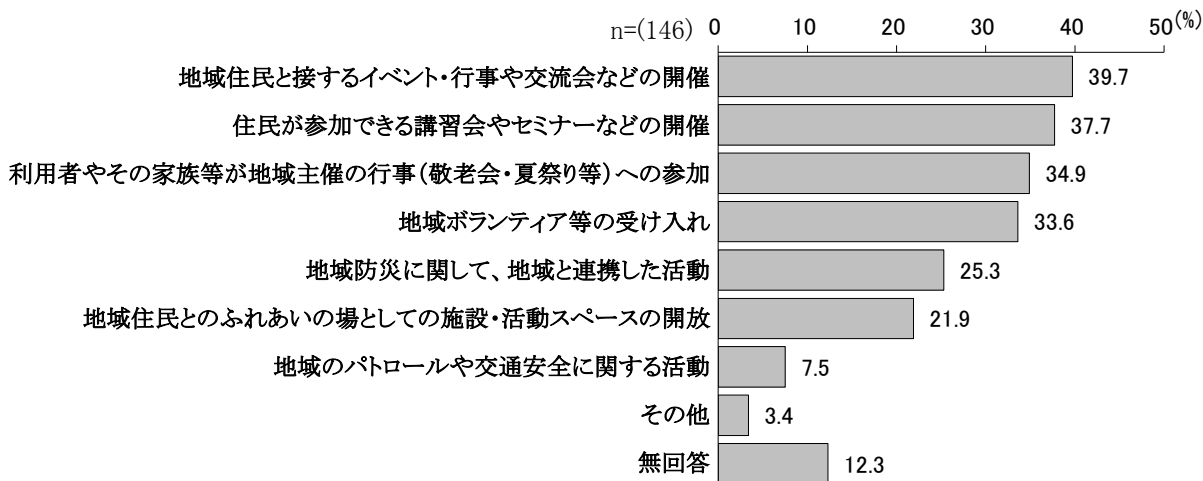
(5) 地域とかかわる活動の実施内容

問25-2 どのような活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)



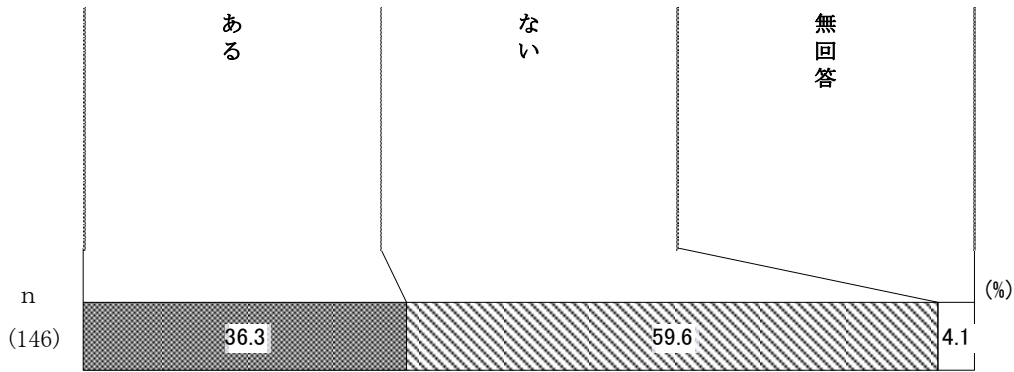
(6) 今後実施したい地域とかかわる活動内容

問26 貴事業所で、今後実施したい(続けたい)地域とかかわる活動はありますか。(あてはまるものすべてに○)

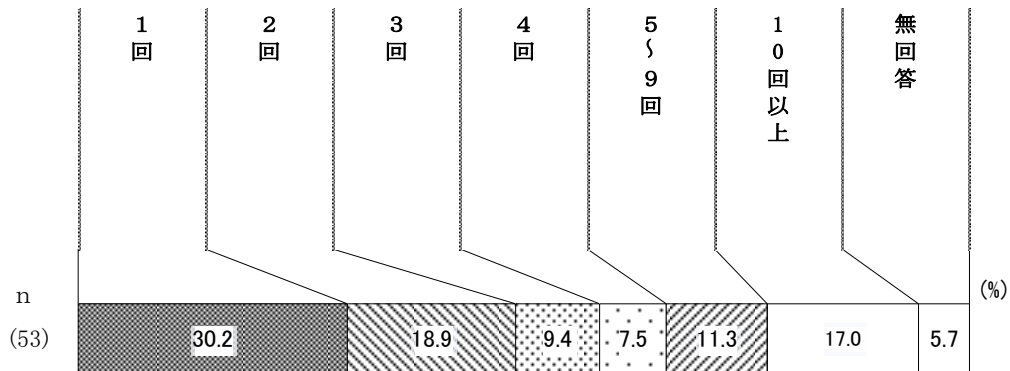


(7) 過去1年の在宅での看取り状況

問28 過去1年間で、在宅で看取りをしたケースがありますか。ある場合は、回数もご記入ください。(1つに○)

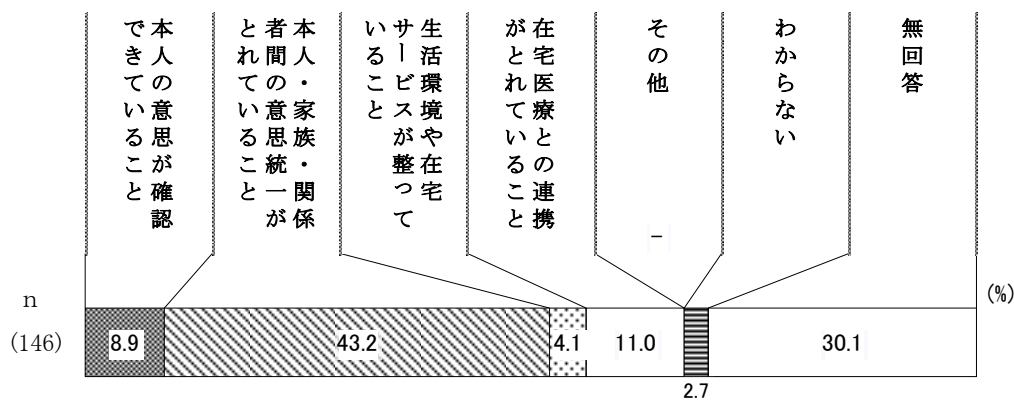


【看取りの回数】



(8) 看取りをサポートする側で欠かせないこと

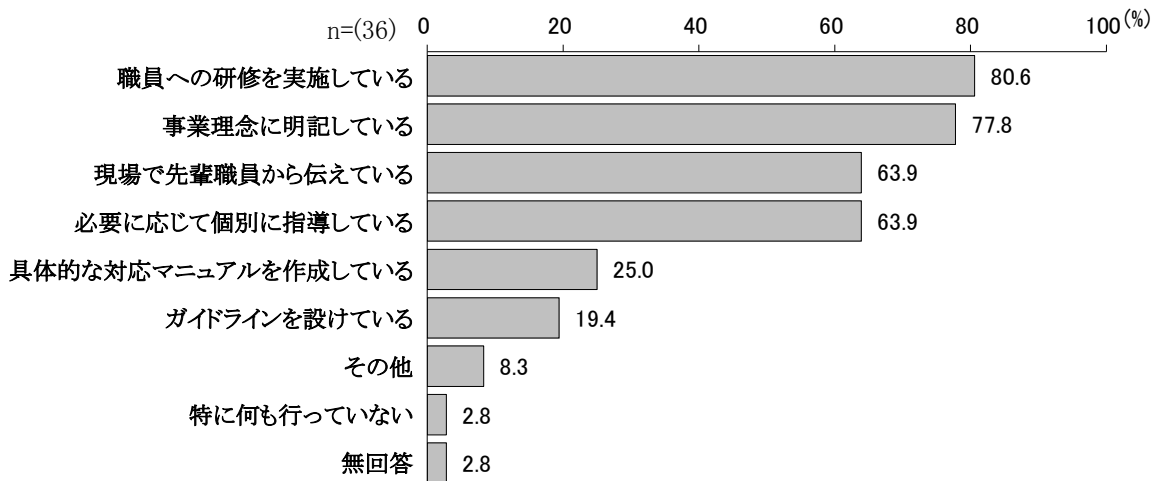
問29 看取りをサポートする側に立った場合、特に欠かせないと思うことは何ですか。(1つに○)



7. 施設等調査

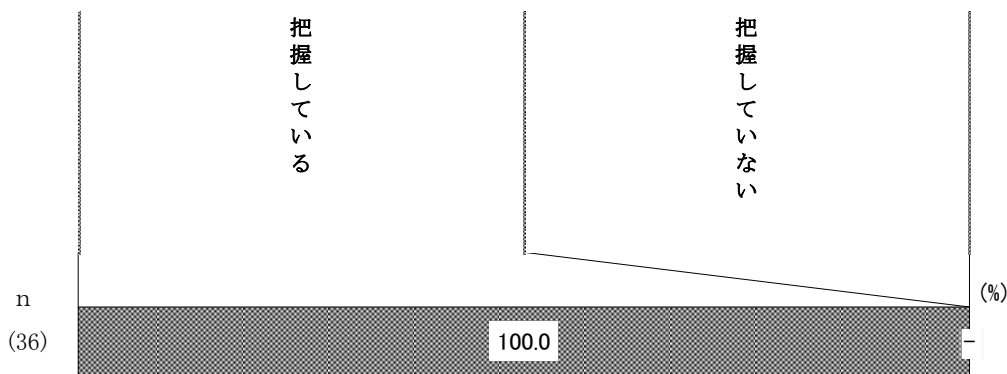
(1) 入所（居）者の尊厳の保持の取り組み

問5 貴施設では、入所（居）者の尊厳の保持について、どのような取り組みを行っていますか。（あてはまるものすべてに○）



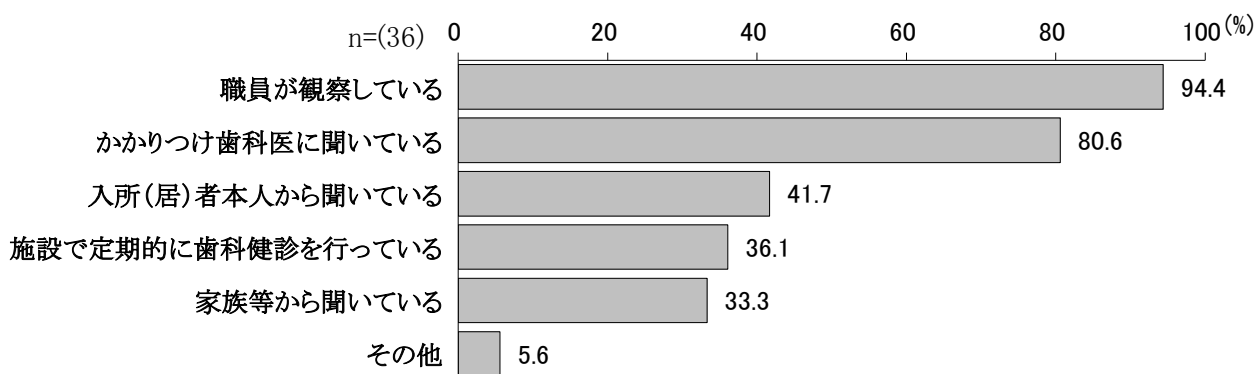
(2) 入所（居）者の口腔状況の把握状況

問6 貴施設では、入所（居）者の口腔状況を把握していますか。（1つに○）



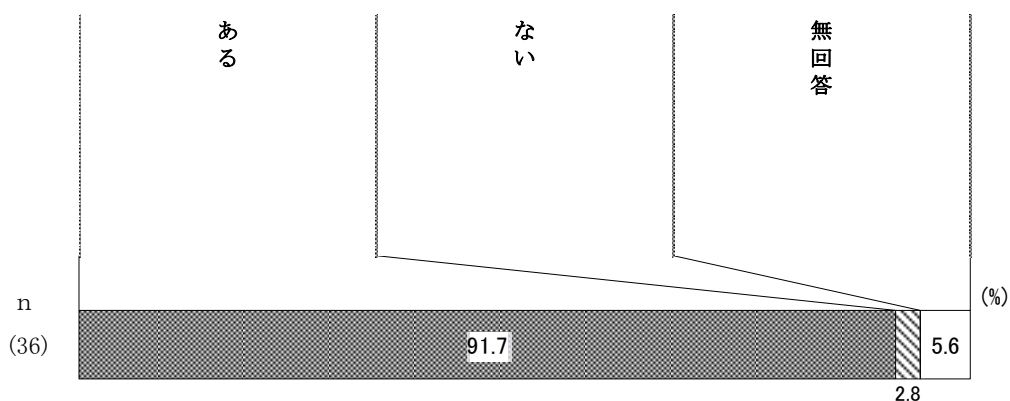
(3) 口腔状況の把握方法

問6-1 どのように把握していますか。(あてはまるものすべてに○)



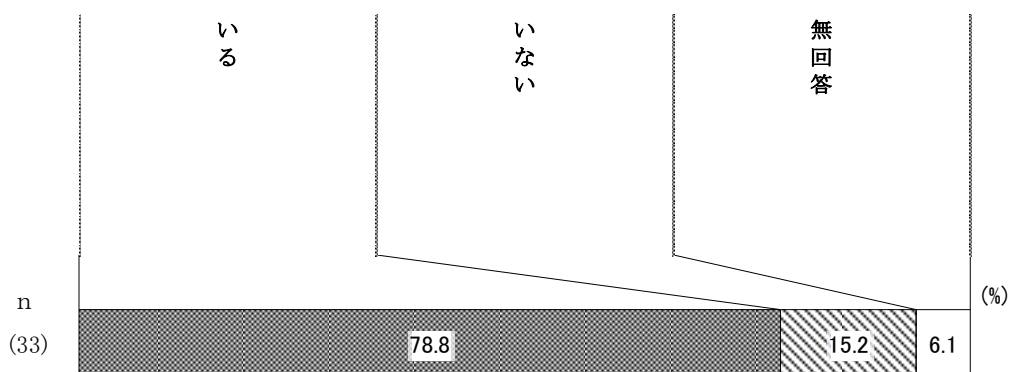
(4) 誤嚥や窒息についての不安

問7 貴施設では、入所者の誤嚥や窒息について、不安なことはありますか。(1つに○)



(5) 相談できる専門家の有無

問7-1 相談できる専門家がいますか。(1つに○)



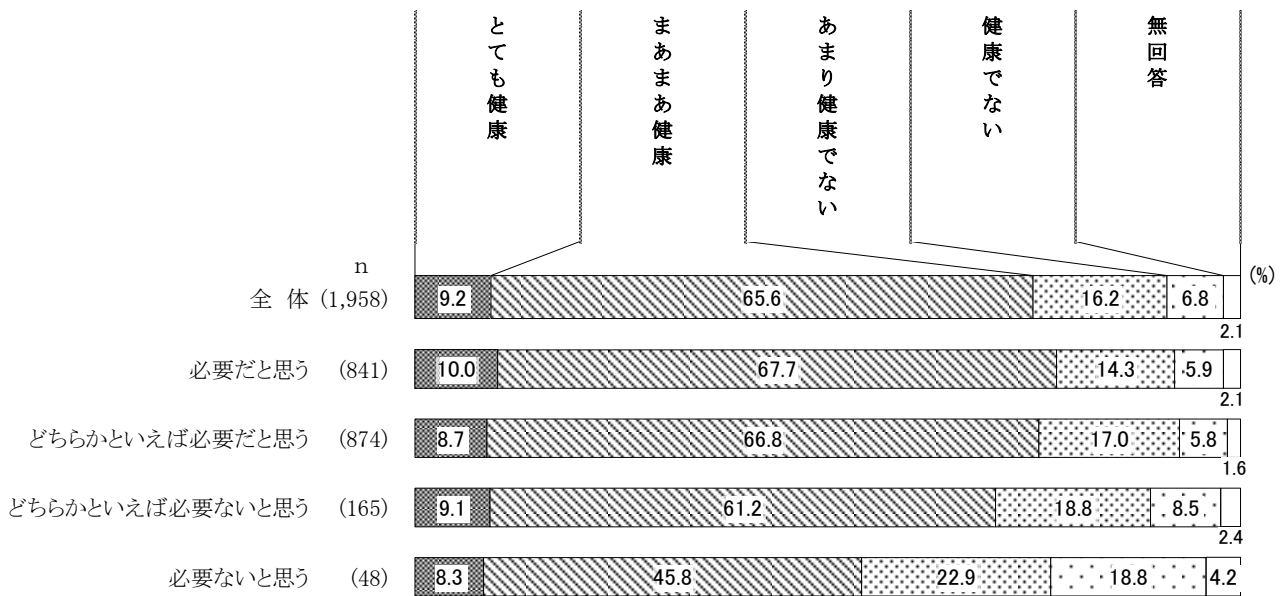
第3章 クロス集計結果 (一部抜粋)

1. 一般高齢者【基本】調査

(1) 健康状態

問10 あなたは、健康だと思いますか。(1つに○)

【問29(1)地域のつながりの必要性の程度別】



(2) 食事で気をつけていること

問12 あなたは、食事について、どのようなことに気をつけていますか。(あてはまるものすべてに○)

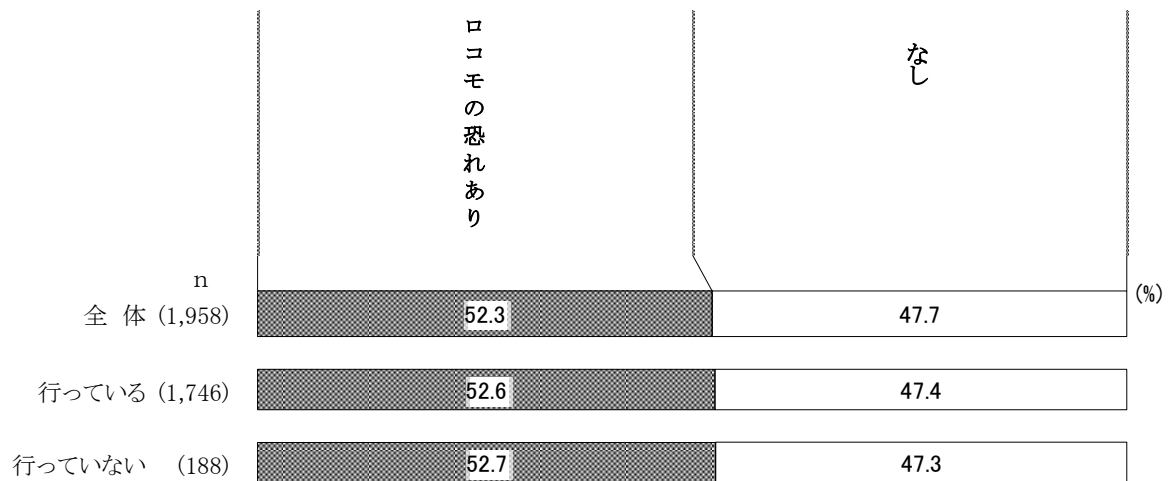
【性・年齢別】(単位：件、%)

	調査数	1日3食食べるようにしている	いろいろなものを食べるようにしている	動物性たんぱく質(肉・魚・卵・乳製品)の食品を必ず摂るようにしている	食べ過ぎないようにしている	食事を自分で作るようにしている	塩辛いものを控えている	脂肪の摂りすぎを控えている	その他	特に気を付けていない	無回答
全体	1,958	70.1	63.6	54.0	49.7	47.7	43.5	38.4	5.2	3.2	1.2
男性・65歳～69歳	288	60.1	53.5	35.8	48.3	17.7	38.5	30.6	4.2	5.6	2.1
70歳～74歳	207	65.2	58.0	44.9	50.7	21.7	38.2	31.4	6.3	4.8	0.5
75歳～79歳	166	74.7	64.5	51.8	53.6	19.9	39.8	34.9	3.0	3.0	1.8
80歳～84歳	99	76.8	47.5	45.5	40.4	25.3	41.4	27.3	4.0	4.0	1.0
85歳～89歳	34	88.2	67.6	50.0	55.9	14.7	44.1	44.1	-	-	-
90歳以上	15	80.0	86.7	80.0	46.7	26.7	46.7	40.0	6.7	-	-
女性・65歳～69歳	335	66.6	68.1	60.3	51.0	63.9	47.2	46.6	7.8	3.6	1.8
70歳～74歳	290	72.1	68.6	57.9	54.1	66.6	46.6	43.8	3.1	3.1	-
75歳～79歳	239	76.2	69.9	66.9	52.3	74.1	50.6	44.8	6.3	0.4	2.1
80歳～84歳	150	77.3	67.3	60.7	38.7	74.0	46.0	40.7	5.3	1.3	-
85歳～89歳	51	74.5	74.5	72.5	43.1	80.4	35.3	31.4	7.8	2.0	-
90歳以上	22	77.3	54.5	81.8	54.5	50.0	59.1	36.4	4.5	4.5	-

(3) ロコモティブシンドローム

問19 あなたは、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

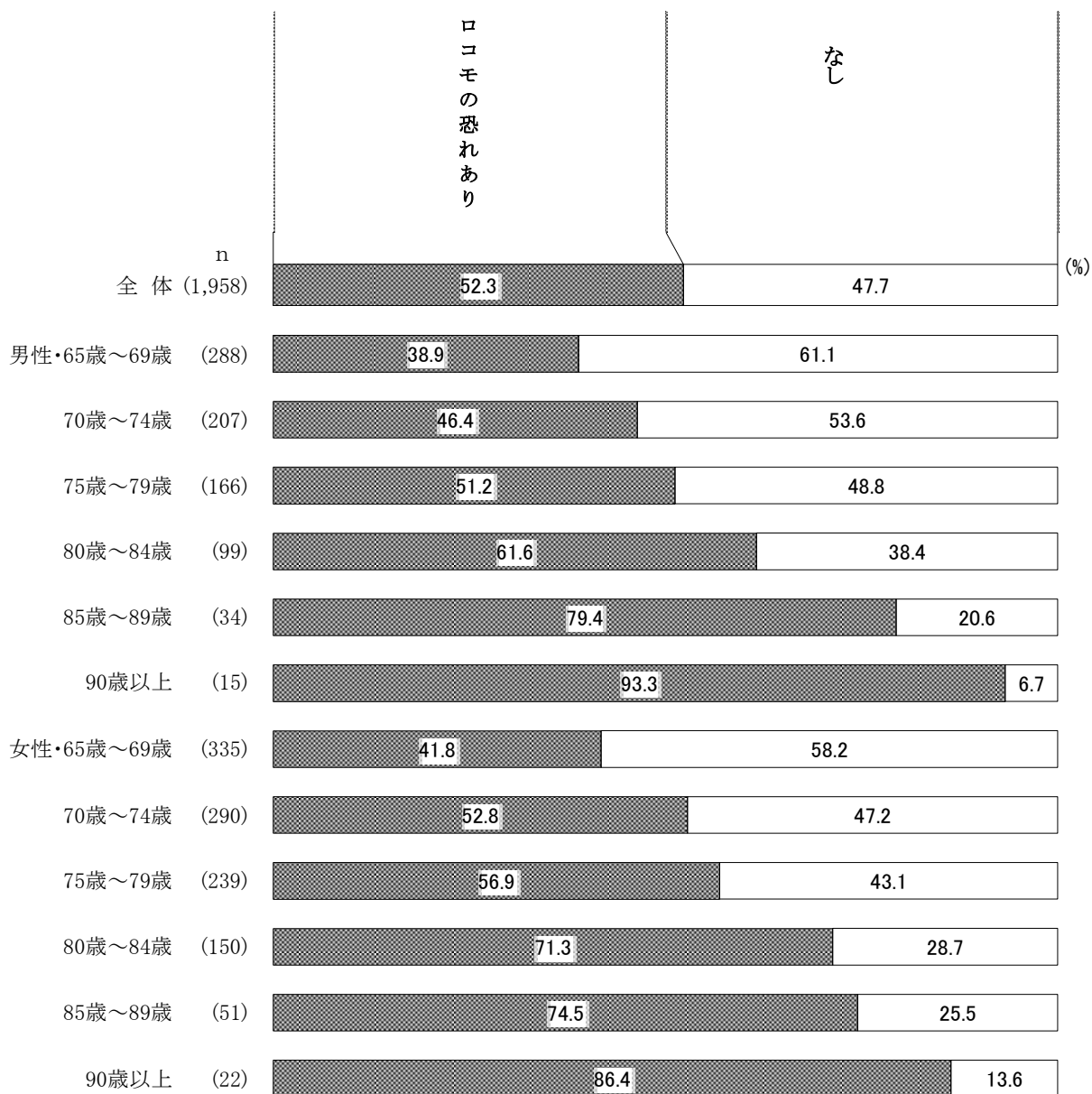
【問18 足腰の健康や骨を丈夫にしているためにしていることの有無別】



【ロコチェック】(下記の7項目のうち、1つ以上回答した方を「ロコモの恐れあり」で集計)

1. 家の中でつまずいたり滑ったりする
2. 階段を上るのに手すりが必要である
3. 15分くらい続けて歩くことができない
4. 横断歩道を青信号で渡りきれない
5. 片足立ちで靴下がはけない
6. 2kg程度(1リットルの牛乳パック2個程度)の買い物をして持ち帰るのが困難である
7. 家のやや重い仕事(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)が困難である

【性・年齢別】

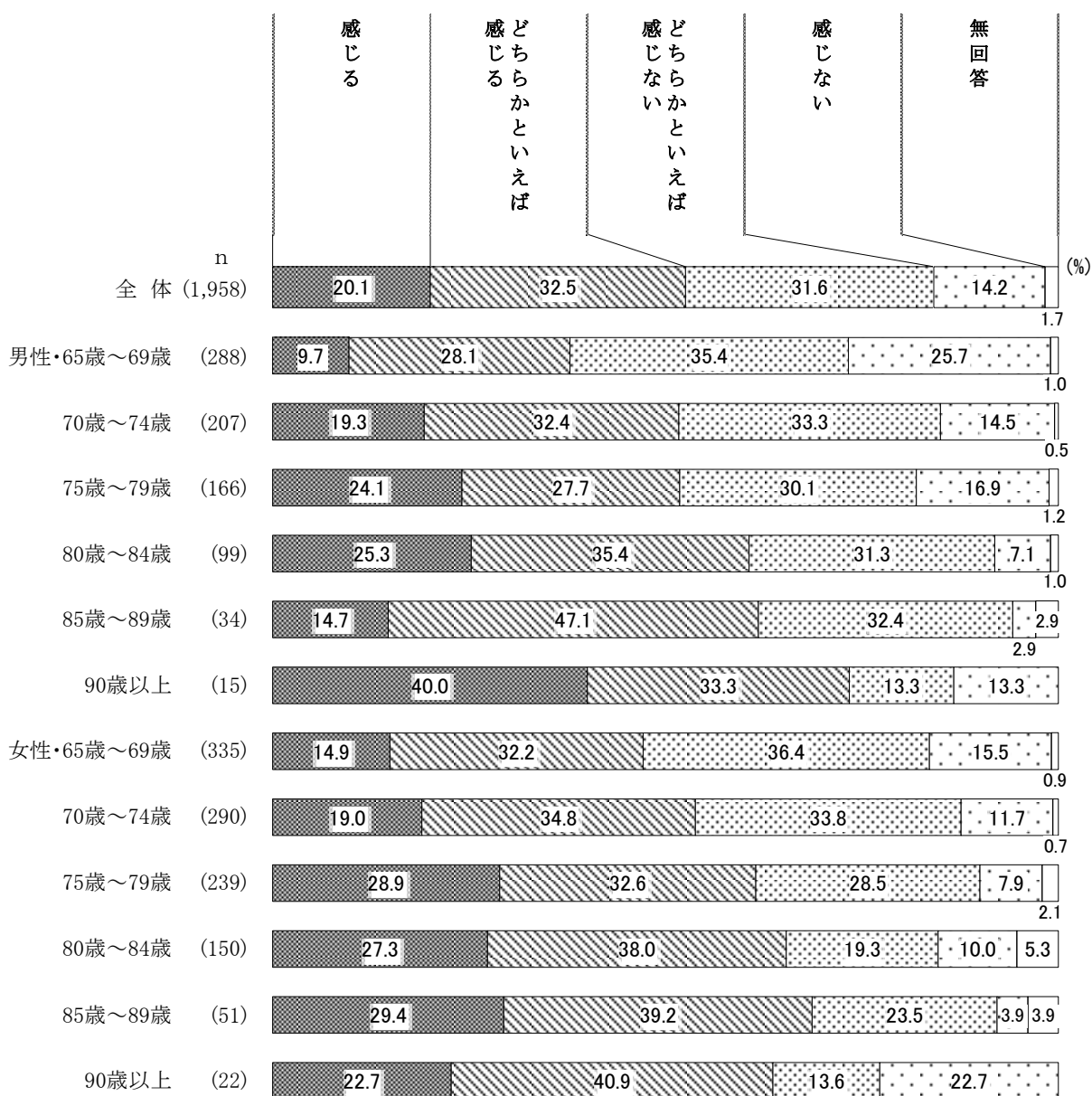


(4) 地域のつながりの実感

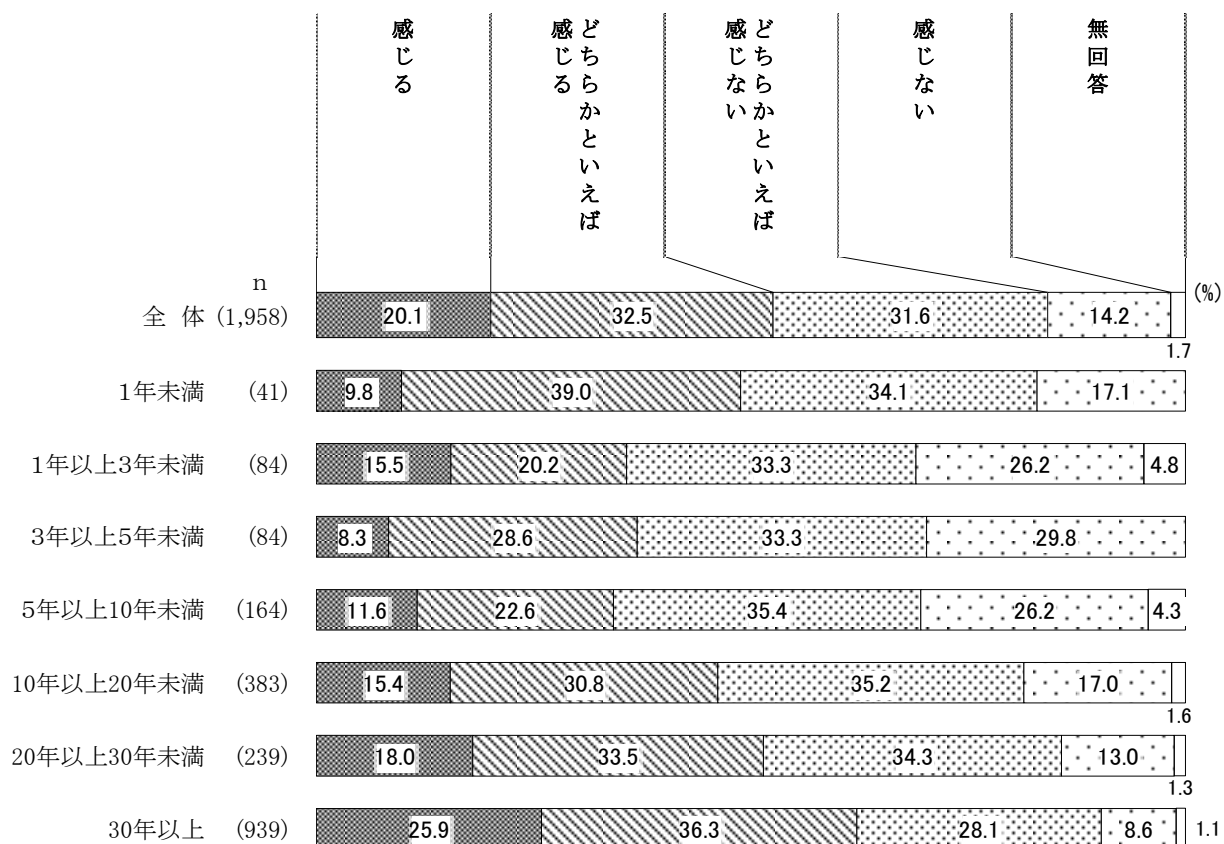
問29 あなたの日々の暮らしの中で、地域のつながり(住民同士の助け合い。支え合いなど)についておたずねします。

(2) 地域のつながりの実感

【性・年齢別】



【居住年数別】

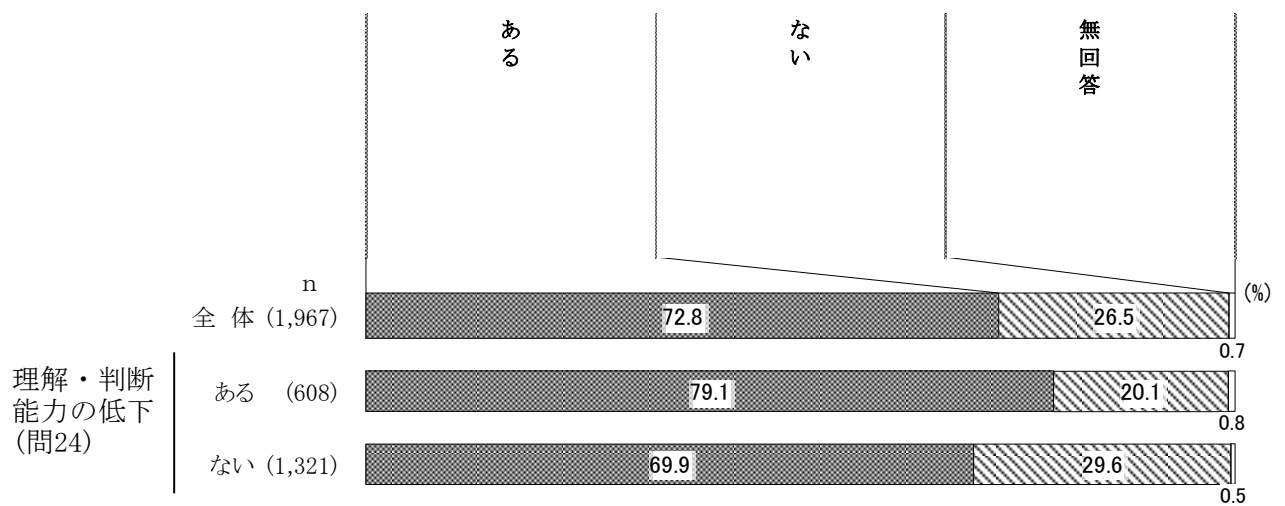


2. 一般高齢者【重点】調査

(1) 治療中の病気の有無

問9 あなたは、現在治療中の病気がありますか。(1つに○)

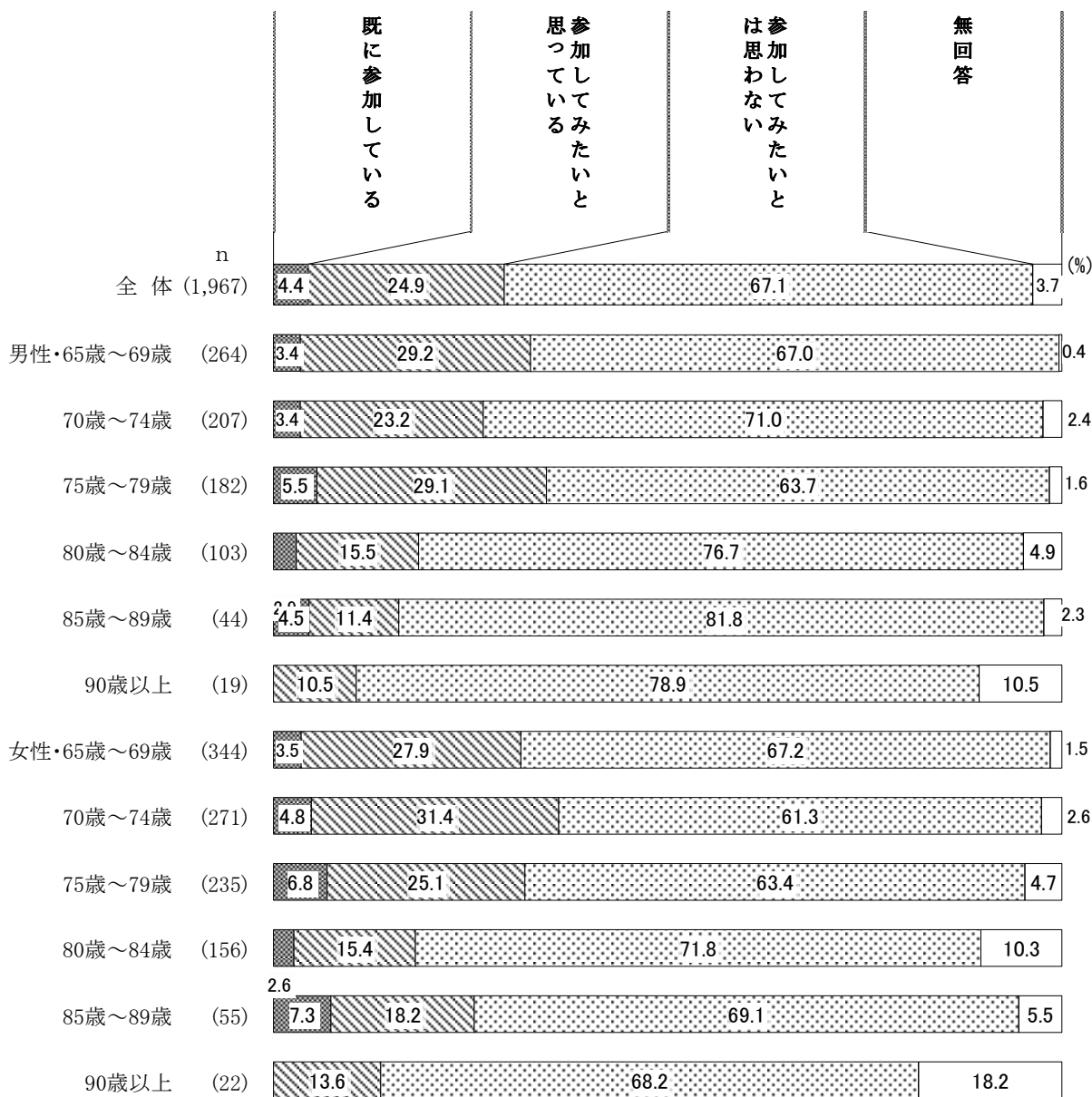
【問24 理解・判断能力の低下を感じたことの有無別】



(2) 身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向

問20 あなたは、支援を必要とする地域の高齢者の身の回りの世話(ごみ出しや買い物の付き添い、見守り等)や生活を支援するボランティア活動に機会があれば参加してみたいですか。(1つに○)

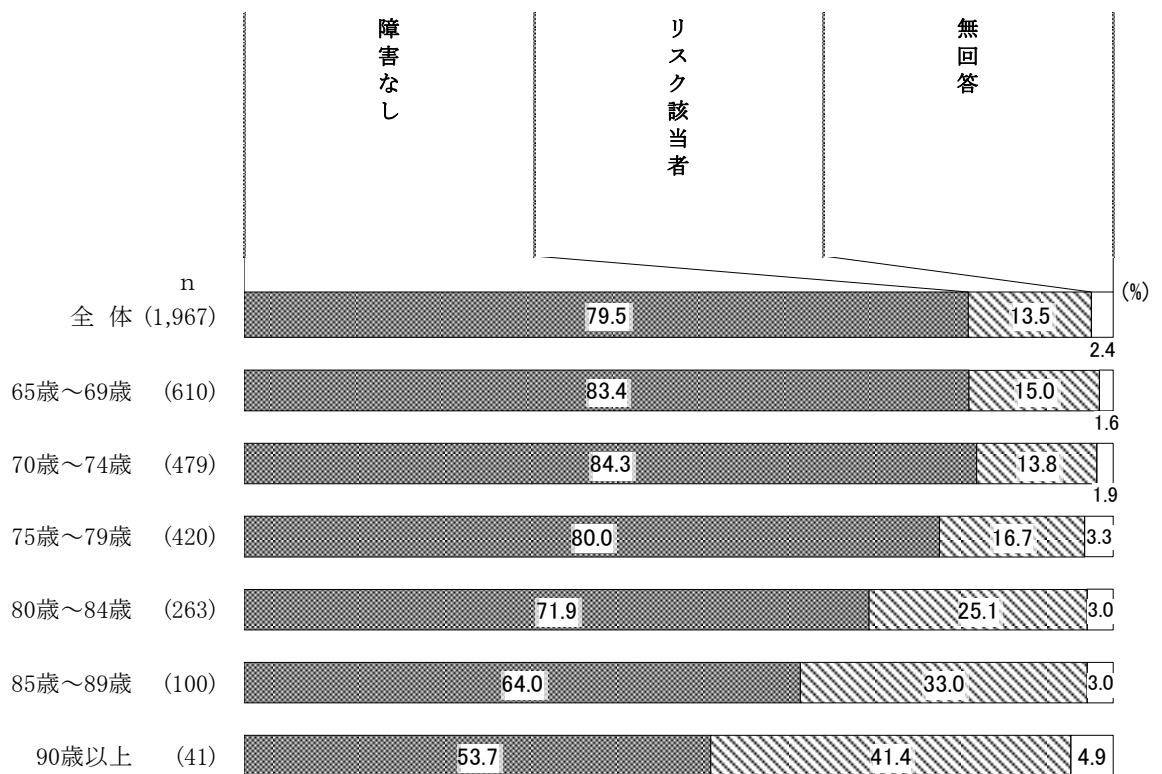
【性・年齢別】



(3) 認知機能障害程度 (CPS)

- 問25 あなたは、その日の活動(食事をする、衣服を選ぶなど)を自分で判断できますか。
 問26 あなたは、食事を自分で食べられますか。
 問27 あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか。
 問28 毎日の生活で、5分前のことが思い出せないことがありますか。

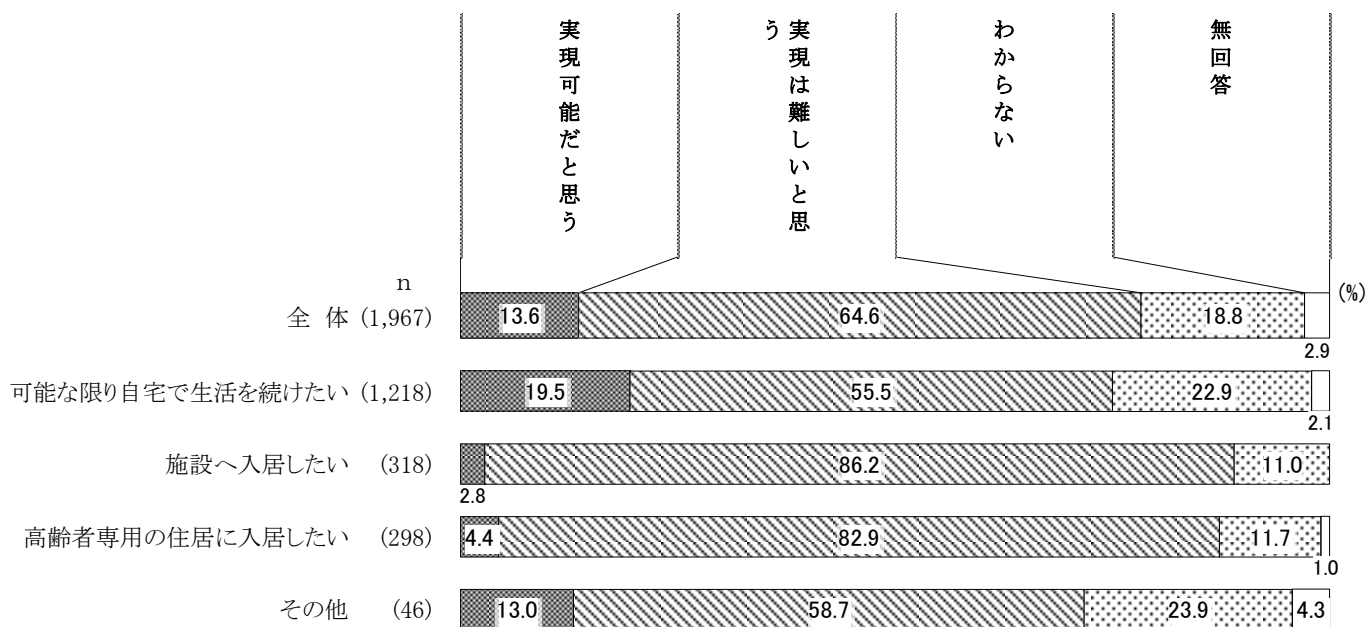
【年齢別】認知機能のリスク該当者割合



(4) 自宅療養の実現可能性

問33 ご自宅での療養は実現可能だと思いますか。(1つに○)

【問31 希望の生活場所別】



(5) 自宅療養の実現が難しいと思う理由

《問33で「実現が難しいと思う」を選んだ方のみお答えください》

問33-1 実現は難しいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【問31 希望の生活場所別】

		調査数	家族に負担をかけるから	急に病状が変わったときの対応が不安だから	在宅医療や在宅介護でどのようなケアが受けられるかわからないから	介護してくれる家族がないから	療養できる部屋やトイレなど、住宅環境が整っていないから	お金がかかるから	往診してくれる医師がないから	訪問看護や介護の体制が不十分だから
全 体		1,958	69.5	47.3	40.9	31.9	31.4	23.8	22.5	21.7
希望の生活場所別	可能な限り自宅で生活を続けたい	676	70.7	49.4	45.3	28.6	28.4	23.8	25.0	23.7
	施設へ入居したい	274	69.3	43.4	29.2	35.0	41.2	31.4	21.5	18.2
	高齢者専用の住居に入居したい	247	69.6	47.0	41.3	35.6	29.6	13.0	20.2	22.3
	その他	27	44.4	25.9	29.6	40.7	18.5	40.7	11.1	11.1

		その他	特に理由はない	無回答
全 体		2.5	0.7	0.3
希望の生活場所別	可能な限り自宅で生活を続けたい	2.4	1.0	0.4
	施設へ入居したい	2.6	0.4	-
	高齢者専用の住居に入居したい	2.0	-	-
	その他	11.1	3.7	-

3. 要支援・要介護認定調査

(1) 介護が必要となった主な原因

問17 あなたが、介護を必要とするようになった主な原因は、次のうちどれですか。(1つに○)

【性別】

		調査数	脳血管疾患（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血等）	骨折・転倒	高齢による衰弱	心臓病	関節の病気（リウマチ・変形性膝関節症等）	認知症	難病（パーキンソン病等）	がん（悪性新生物）	呼吸器疾患	糖尿病
全体		742	11.3	13.5	9.7	2.7	9.3	8.5	3.5	2.7	2.3	0.9
性別	男性	242	16.9	5.0	12.4	3.3	3.7	6.6	4.1	4.1	3.7	2.1
	女性	485	8.7	17.9	8.5	2.5	12.0	9.3	3.3	2.1	1.6	0.4

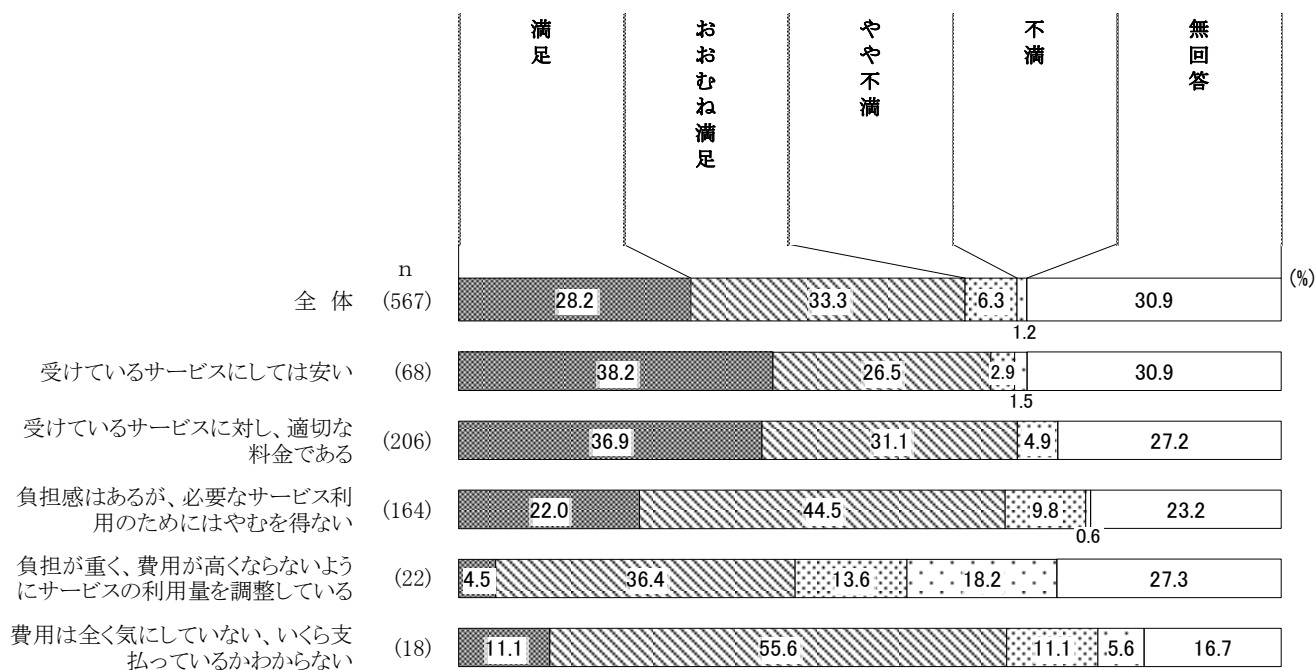
		脊髄損傷	視覚・聴覚障害	その他	わからない	無回答
全体		3.9	1.9	8.4	1.8	19.7
性別	男性	3.7	2.5	9.9	1.7	20.2
	女性	3.9	1.6	7.4	1.9	19.0

(2) 介護保険サービスの総合的な満足度

《問27 介護保険サービスの利用状況で「現在介護保険サービスを利用している」を選んだ方のみお答えください》

問27-2 総合的な満足度は、次のうちどれですか。(1つに○)

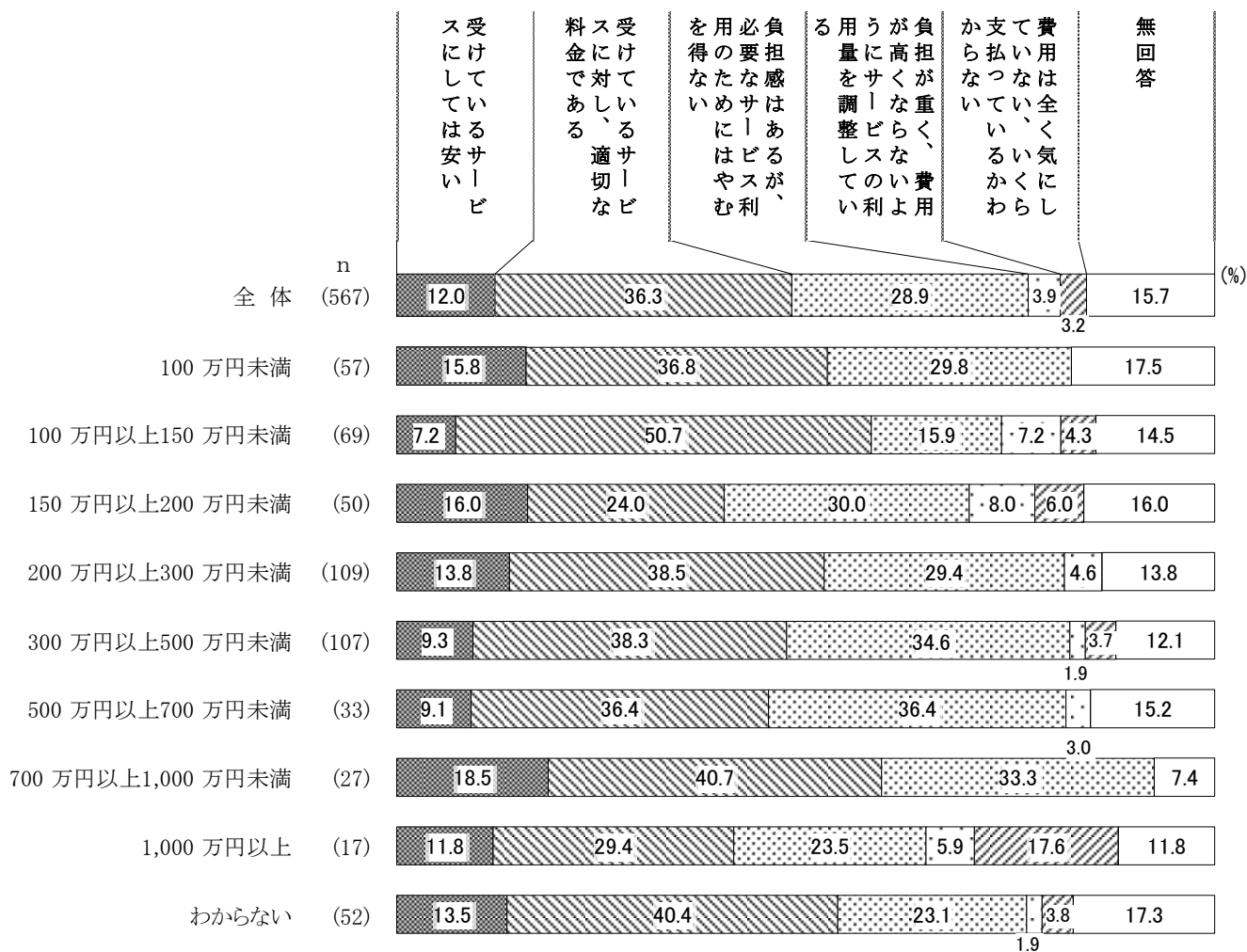
【問27-3 介護保険サービスの利用に要する費用感別】



(3) 介護保険サービス利用料の負担感

《問27で「現在介護保険サービスを利用している」を選んだ方のみお答えください》
 問27-3 介護保険サービスの利用に要する費用(1割または2割(※)の利用者負担)について、どのようにお感じですか。(1つに○)

【問7 世帯年収別】

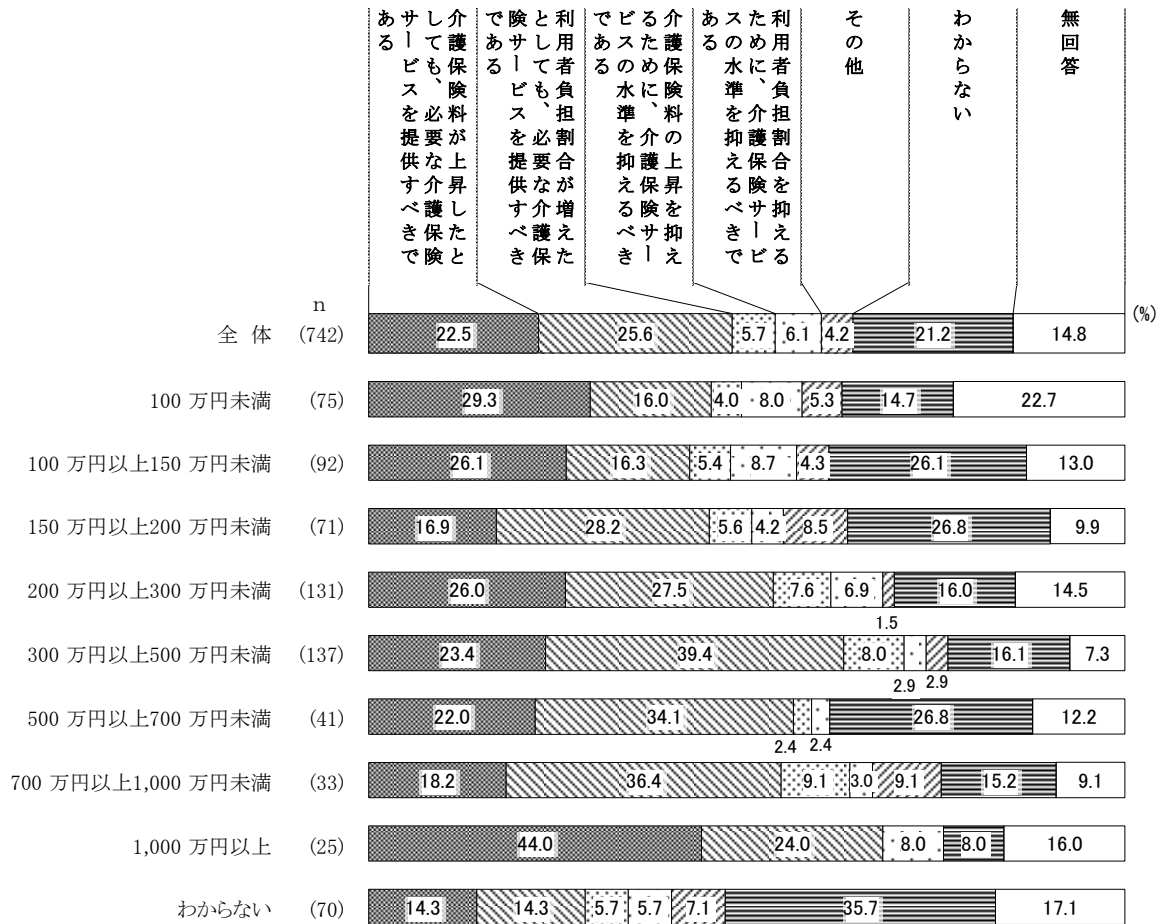


※利用者負担が2割になる場合の目安
 例) ひとり世帯で年金収入のみの場合、収入が280万円以上の方

(4) 介護保険のサービスと費用負担の考え方

問30 今後、高齢者の増加に伴い、サービスにかかる費用も増大することが予想されます。介護保険のサービスと費用負担について、あなたのお考えに最も近いものは、次のうちどれですか。(1つに○)

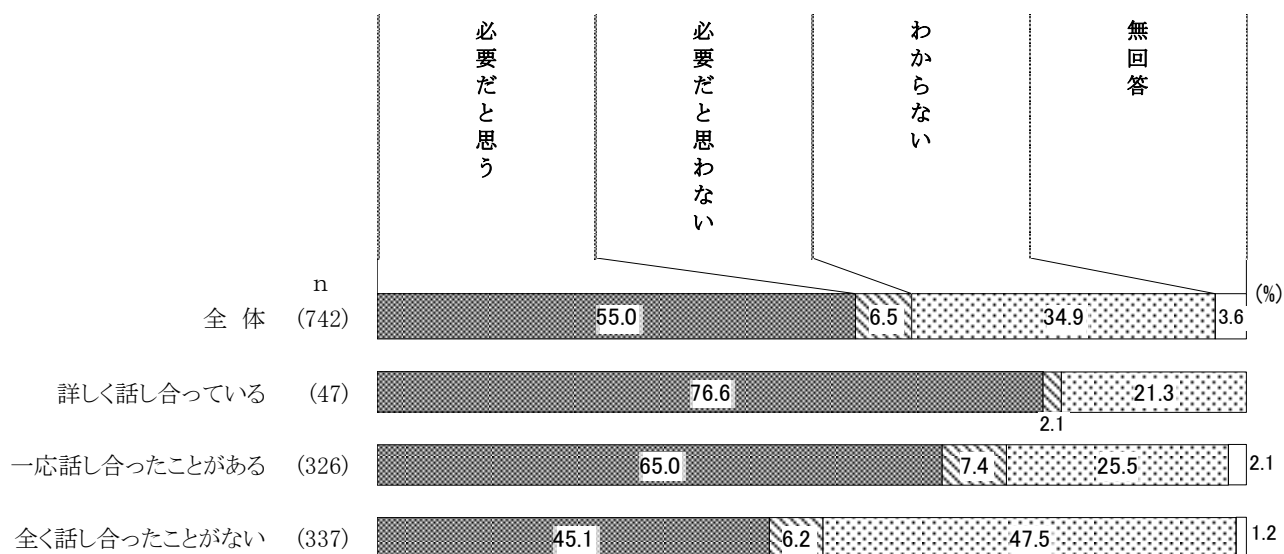
【問7 世帯年収別】



(5) あらかじめ書面を作成しておくことの必要性

問36 あなたは、自分で判断出来なくなった場合に備えて、どのような治療を受けたいかあるいは受けたくないかなどを記載した書面（エンディングノートなど）をあらかじめ作成しておくことについて、どう思いますか。（1つに○）

【問35 ご家族との話し合いの程度別】



(6) 主な介護者の方の働き方の調整等の状況

《問54で「フルタイムで働いている」または「パートタイム（アルバイト、嘱託、契約社員等を含む）で働いている」を選んだ方のみお答えください》

問54-1 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

【問8 ご自身の暮らし向き別】

		調査数	特に行っていない	介護のために「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら働いている	介護のために「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら働いている	介護のために「在宅勤務」を利用しながら働いている	介護のため、左記3つ以外の調整をしながら働いている	無回答
全体		167	36.5	34.1	14.4	6.6	16.8	3.0
暮らし向き	ゆとりがある	19	42.1	36.8	10.5	5.3	10.5	-
	ややゆとりがある	79	34.2	34.2	16.5	5.1	21.5	2.5
	やや苦しい	43	44.2	20.9	11.6	4.7	14.0	7.0
	苦しい	21	19.0	61.9	19.0	14.3	14.3	-

4. 第2号被保険者調査

(1) 身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向

問19 あなたは、支援を必要とする地域の高齢者の身の回りの世話(ごみ出しや買い物の付き添い、見守り等)や生活を支援するボランティア活動に機会があれば参加してみたいですか。(1つに○)

【性・年齢別】

